

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(2-55)、
廃棄物管理施設(30)、MOX燃料加工施設(2-24))」

2. 日時：令和5年5月11日(木) 13時30分～17時20分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

古作企画調査官、大橋上席安全審査官、大岡主任安全審査官、岸野主任
安全審査官、田尻主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、藤原主任安
全審査官、小野安全審査官、上出安全審査官、武田安全審査官、山口係
員、横山原子力規制専門員

日本原燃株式会社 決得 執行役員

再処理・MOX設工認総括副責任者 他2名

関西電力株式会社 原子力事業本部

プラント・保全技術グループマネジャー 他1名

5. 要旨

(1) 日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)からの令和5年4月28
日及び当日の提出資料に基づき、以下の事項について確認を行った。

- ・設工認審査対応の今後の進め方
- ・閉込、廃棄、換気、貯蔵の各条文に係る基本設計方針に記載する考え方の
整理

(2) 日本原燃から、主に、以下のとおり対応する旨回答があった。

- ・今後の進め方については、毎週のヒアリングで対応方針等を説明し、原子
力規制庁と認識共有の上で進められるよう対応する。今後のヒアリングに
おいては、設備の構造設計等について、設計方針との関連を整理して説明
する。その上で、各条の本文、添付書類、補足説明項目への展開が必要な
事項を整理して、それぞれ必要な説明資料を作成していく。その際、関連
条文の整理を同時に実施していくことは困難であることから、まずは条文
の関係性を踏まえて具体的な進め方の考えを整理し、改めて対応方針を説
明する。

- ・基本設計方針に記載する考え方については、許可整合等を踏まえ、全条文に共通した方針の下に精査する。その上で、改めて各条文に係る基本設計方針を精査して説明する。

6. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

- ※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

7. その他

提出資料

「今後の進め方について」

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html
- ・ 日本原燃株式会社 高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）

「日本原燃(株)から特定廃棄物管理施設の設計及び工事の計画の認可申請
を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000124.html

- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年
2月28日）

「日本原燃(株)から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画
の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000242.html

- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年
2月28日）

「日本原燃(株)から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画
の変更の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000243.html

- ・ 令和5年4月28日

「日本原燃(株) MOX 施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
00:00:00	はい。
00:00:02	規制庁の山口です。どうぞそれではただいまから日本原燃とのヒアリングを開始します。
00:00:08	本日のヒアリングは令和4年12月26日に申請があった再処理施設と廃棄物管理施設及び、令和5年2月28日に申請があったMOX施設の設工認申請についてヒアリングにて事実確認を行うものになります。
00:00:25	まず規制庁側の出席者を紹介いたします。
00:00:28	と本庁会議室からか。
00:00:31	岸野尾野。
00:00:33	横山山口。
00:00:36	とその他WEBから古作。
00:00:39	上出大橋、加治李、藤原。
00:00:44	武田濱崎。
00:00:47	以上になります。
00:00:50	それでは日本原燃の方から出席者の紹介とそれぞれの役割について説明なので本日の議題の構成の説明をお願いします。
00:01:01	はい。日本原燃石田でございます。日本原燃側の出席者でございますが、決得。
00:01:08	今村、渡瀬記者で受けますから、決得さんからいただいている石黒、野元、あと石原でございます。
00:01:18	今後の進め方をやりますので支店長の全員まず出席させていただいているのと、あとは決得については全体の取りまとめということで参加をさせていただいておりますし、
00:01:30	本日00MOXモデルもやりますので、今後の再処理への展開というのも含めて他のステアリング9のメンバーも出席をさせていただいておりますので、今後の椎野蒲生、それでは今後、
00:01:45	詰め方のパートオート応答について決得からまず、
00:01:49	はい。2番目のところでございます。まず最初、誤りですけども
00:01:56	地盤のですね最終の地盤の話ですけども、ちょっと我々減衰の資料を出したところでですね水の試料の発付であるとか、中身の精査といったところがちょっと不十分な点がございましたので、

00:02:09	1度ちょっと今、作業をストップさせてもらいまして、その他手続きであるとか、中身であるのをもう一度、きっちり精査した上で、約束通り資料というのはさしていただきたいと思いますので、まずお詫びさせていただきます。
00:02:22	それから今後の進め方につきましてはパワーポイント1枚、これはちょっとA社の方から説明させていただきまして、それは再処理の件もごございますので、各、
00:02:32	対処ステアリングチームもそれを聞いて意見等を述べるような準備しておりますのでよろしくお願ひしたいと思います。それでは石原の方から今後の進め方説明させていただきます。
00:02:45	はい、2本目の1社でございます。
00:02:47	今後の進め方、4月27日にお話をさせていただきさらにそのときに、共通処理の考え方であったりを、ヒアリングをさせていただきましたが、
00:02:59	全体的にまだ考え方の整理が不十分という点もございました。その方針の再整理も含めた上で、今後それに関連する資料をどういうふうに展開をしていくか。
00:03:12	また、影響92度の関係があります。これも従前からやらなきゃいけなかった耐震関係の耐震建物01、この取り扱いというのも含めて、
00:03:24	全体今後、1ヶ月半ぐらいのスパンですけども、
00:03:32	決めさせていただいております。
00:03:34	まずMOX関係は00が1ポツの話2-1につなげるための1ポツということで、本日ヒアリをさせていただいてさらに、ご指摘等ございましたら、
00:03:46	修正をするというポイント、これは共通中に、2段目のところをやるためにその入口として設計方針の整理が必要だということで、
00:03:56	整理を進めさせていただこうと思っている件でございます。
00:04:00	共通中につきましては、基本的には再処理のことも考えて、共通事業全体の共通資料ですので、整理をしていくということ。
00:04:11	前回27日のヒアリングを踏まえまして再度整理をさせていただいておりますので、最初に特有のものがある場合はそのサンプルも含めて5月の18日に資料を提出しヒアリングをさせていただこうと思っております。
00:04:25	この方針の中でですね、金からの変更点というところの扱いがやはりポイントとしては整理が必要だと思っております、

00:04:35	これを共通受理事等を耐震建物 010 でどういう役割分担をして整理をしていくのか、これで網羅性、抜けがないかということの全体の骨格のお話をさせていただく必要があると思ってまして、
00:04:48	耐震建物で一応、同じタイミング 5 月の下旬になりますが、ヒアリングをあわせてさせていただこうと思ってます。
00:04:57	そういったものの全体構成で整理をしながら、共通要因を順次 MOX のサンプルとして考えたものを、閉じ込め条文をキックにして整理をさせていただこうと思ってます。
00:05:10	共通中については当然 MOX もやらなきゃいけないと言いながら本丸は再処理ですので、再処理にパートを引き渡して、従前の
00:05:21	Steering チームを発足したばかりで、全体を仕切るのにあまり手を広げても、対応ができないんじゃないかということも含めてこちらから 2IT 部に絞ってやらせていただくということを話しておりましたが、
00:05:36	6 月の下旬ぐらいからですね順次、再処理のパートをいくつか病院通して、市であったりニノイチだったりということを進めさせていただけるようにしなければいかんというふうに思っているというのがオレンジの矢印で書いてある部分でございます。
00:05:51	現状は溢水と SA 防災処理のパートとして 1 や 2-1 ということに見解をしていこうと。
00:05:57	考えております。
00:05:59	MOX の方については第 1 弾で閉じ込め関係をメインにやらせていただきますが大事だということを、4 段目に書いてあるところを順次 J-R であるから、
00:06:10	進めさせていただこうと思ってます。
00:06:13	前回出した時に SA 関係が入ってましたが、最初入れ SA の骨格をというところもあったので、今回の修正版ではここは外させていただいております。
00:06:25	ただし、ここに MOX として入れなければいけないところが 1 個抜けておりまして、一体恐縮でございます。
00:06:33	配置関係の整理が終わりますと、次に排気との関係のコラボでやらないといけない火災の条文があります。

00:06:41	これを、できればない弾として、6月以降、説明を、この第2弾の中に入れて説明をさせていただこうということで考えたいと思っておるところで、
00:06:54	一番最後の段でございますが、IIIAS 関係でございますこれ MOX と書いてますが、パートによっては MOX だけの話ではなくて最初にも必要なパートになりますが、
00:07:05	一番から3番まで、①番から③まで書いてます資料を順次、提出をしながら面談やヒアリングを進めさせていただきたい。
00:07:15	①番につきましては、申請対象設備と SA 設備の設計プロセスの、設置増感というか前回の進め方の後ろに参考でつけたもの、これの
00:07:26	もう少し情報を付加したものを出すというのが1番目です。
00:07:30	2番目と3番目は相互にリンクはしてありますが、2番目は、前回、以前ですね規制委員会でも上げられてました設工認申請をしたときの、
00:07:41	2S への影響評価というところを、もう今後やる必要があるというところを反映した資料として②番。
00:07:49	②は結局③番で家中で10年、共通8-2の添付14で書いたものを、ああいう所として、資料再再度整理をしたものと、
00:08:00	中身的にはほぼほぼ同じようなものが、影響評価という観点をちゃんと示した上で、②番は作りますけども、関係としては、相互に関係するもの。
00:08:10	ということで、今週の金曜日に大本に資料を提出させていただこうと思ってます。
00:08:16	はい。とはいえこれ6月の下旬例で、さらに全体見た時にまだパーツとして書き換えてないところがあると思いますが、現状考えた進め方でございます。
00:08:32	はい。
00:08:32	規制庁山口です。
00:08:34	それでは今後の進め方について規制庁側から確認後の山下お願いします。
00:08:41	古作です。まず、内容に入る前に、
00:08:45	一番最初に決得さんの方から耐震の方の資料の、
00:08:52	調整不備みたいなことはお話あったんですけど、
00:08:56	この資料自体も、

00:08:58	今日の提出であって、ヒアリングの打診もなかったと。
00:09:03	ということなのですが、
00:09:05	そんな進め方で、ゴールデンウィーク前に約束した覚えはないんですよ。
00:09:11	その辺り決得さんどうのお考えで、
00:09:14	プロジェクトを進められているのか説明してください。
00:09:21	はい。日本原燃の決得でございます。28日の28日、27日、27日のヒアリングの際にですね一発目の出した進め方について少し、
00:09:33	検討不足といったところを言われまして連休明けに再度提出しますというお話をさせていただいたのに今日の提出になってしまったことまた、事前にこの話ができなかったこと少し Steering チームとして、
00:09:47	規制庁さんとの調整が不十分だったと、反省しておりますこの辺の段取りも、きっちりつけていかないと、この先のヒアリングを円滑に進めないで、
00:09:58	いう認識でありますのでこの辺こないように、努力していきたいと思えます。申し訳ございませんでした。
00:10:05	以上です。
00:10:07	と古作です。謝って欲しいわけではなくてですね。
00:10:11	ちゃんとやって欲しいです。それは、いつも
00:10:18	次、次からはやりませ変えますっていうだけであって、
00:10:22	実際できるようにどうしたらいいんだっていうところを、決得さんが考えて、
00:10:29	部下に指示をするなり相談をするなりと、
00:10:32	ということをして AA 全体共通の意識を持って対応してくってというのが大事だと思うんですけど。
00:10:40	それができるように Steering チームという小規模農集団を作ったんだと思うんですけど、どうなってるんですか。
00:10:52	はい。できてなかったもので何を言っても言い訳になる、なると思いません。
00:10:59	少しこの辺野瀬理事部隊のですねヒアリングの日数を入れるとか、段取りをするってこれヒアリングでいろいろ議論をさせてもらって作ったんですけども、日日程を決めるとか資料の段取りとかいろいろ議論点数を入れる。

00:11:13	ダブルスですけども、日英、
00:11:19	連休明け、
00:11:21	来とってですね議論の勉強中に十分議論できなかった点が反省事項だと思えますがちょっと補足ですけど後手後手に回ったのはなぜか相談がございます。
00:11:37	おそらく、
00:11:38	お手元に配ったのはなぜ。
00:11:40	やはり MOX 優先進めると、進めるんですけどもやはりこの再処理の方に戻ってきた時に一番オレンジのところでございますけども、
00:11:51	水から始めるのか、これ、前議論した竜巻から始めるのか、竜巻の進捗状況とか一種の進捗状況、そこを確認してすみません、最後まで悩んでたというのが、
00:12:03	実態でございます。この辺のところの次へのつなぎというのが、最初のステアリングの中で十分、一つ測るの時間がかかったということだと認識。
00:12:14	考えております。
00:12:17	古作ですけどそれもでもこの資料では、
00:12:22	そもそも現れてないですよ。
00:12:25	ていうところからすると、
00:12:31	影響し、この資料を出すこと自体には影響しない議論だったはずで、
00:12:38	逆に言うとそれを出さなくてよかったのかっていうこともあるんですけど、
00:12:42	そのあたりは同期議論されたんですか。
00:12:47	竜巻と、溢水の話ある竜巻につきましてはですね、やはり後、ご存知の通り少し、基本の方針なり、方針と若干設備の違うところがございしますので、
00:13:01	その下見直し範囲とかというのも十分詰めないで議論できないといったところもございまして、その辺のところちょっと詰めてそれがいつまでかかるのかといった議論を内部でしていたが少し、
00:13:14	ここの治療の提出の遅れにも繋がったと思っておりますので、少しそこは切り分けて、本来ならば切り分けて、出すべきだった、反省しております。
00:13:25	古作ですごめんなさい、本来だったり切り分けてではなくて、

00:13:31	この資料自体、切り分けちゃってる。
00:13:34	そこは認識されてます。
00:13:37	ここのオレンジで切り分けというのは認識してるんですけど、この中にその溢水溢水と書くのか、水稻竜巻は黒川 SE と書くのかと。
00:13:48	そんな最後のところで、竜巻の進捗状況とか一斉の進捗状況を確認してたのが、後手に回ったということでございます。
00:13:58	古作です。
00:14:01	今の説明からすると、
00:14:04	本当であれば、竜巻について論点があるので、
00:14:10	それを早く、
00:14:13	整理をして、認識共有をしていきたいと。
00:14:17	いうことがあって、ここに書いてキックオフをしていきたいと思っていたのだけれども、
00:14:24	間に合わなそうなんて書かないでおこうということで資料提示をしたということですか。
00:14:31	はい。
00:14:35	はい。高速です。
00:14:37	それという意味では状況はわかりましたけど、じゃあ、一斉はできんのかっていうとそうも思えないんですけど。
00:14:46	そこは何か、
00:14:48	ジャッジはあるんですか。
00:14:52	日本原燃の今村でございます。えっとですね、溢水についてはですね、まず、
00:15:03	溢水の資料 00 ですね、基本設計方針のところをきちんと説明していく、そこから当然スタートになるんですけども、
00:15:13	それ以前の問題として、今、コメントを非常にたくさんいただいております、それについて今鋭意作業をしているところでございます。
00:15:23	で、これのうですね、今、
00:15:28	まとめり 2E の状況を踏まえますと、6 月中旬以降ぐらいからですね、まずこのコメント回答、これをきちんとするという、
00:15:39	ところからまず再開させていただくという形でスタートを切れるんじゃないかなと考えまして、溢水をですね、最初の、

00:15:50	項目としてエントリーさせていただこうと考えておりました。以上です。
00:15:58	古作です。溢水の書いた趣旨は理解をしましたが、コメントをこれまで出しているところは、そちらの資料がわかりにくいので、ここら辺は今後、
00:16:15	わかるようにして提示してくださいねということなだけであって、
00:16:22	それを一席整理をしてから、改めて1ポツだ、2-1だということではないはず。
00:16:31	なんですよね。
00:16:32	そうする等、
00:16:37	これまでのコメントのうち1ポツに相当するものをしっかりとやって1ポツを出してくる。
00:16:44	その後2-1に相当するものはしっかり整理をして、共通12として出してくると。
00:16:51	いうことであればよくて、その認識を、コメントリスト整理をしとくというだけで本来いいはずなんですけど。
00:17:03	どういうイメージでいるのでしょうか。
00:17:07	日本原燃今村です。コメントリストの方ですね、最初の方をコメントをいただいたのをですね、単にパッチ当てで回答するような形で、上手に回答できていなかったのも、後半の方ですね、きちんとリストを作って、コメン等をいただいたことに対して、
00:17:26	どういう方法で今対応していますよということを簡単にまとめた上で、それについては、添付資料のどこに記載をする形でご回答しようと思っておりますという、そこまで今綺麗に整理をしようとしております。
00:17:41	で、まず、いただいたコメント等もコメントしていただいておりますので、それらについて、方向性と、どこの資料できちんにご回答させていただきますというところまでをきちんとさせていただいて、
00:17:54	そう。そうだねと、いう感触をいただいてから、きちんと基本設計方針とか添付とかですね、に持った形でお話させていただいた方が、
00:18:05	話がスムーズにいくのかなと考えておりました。以上です。
00:18:12	古作ですけどちょっと個別に入っちゃって、私の誘導の仕方が悪かったかもしれないですけど、溢水はコメントリストの中に別紙っていうのをつけて、

00:18:24	実際個別具体に入っちゃっていて、
00:18:27	それで混乱をしてというか
00:18:31	何をすべきかを担当者が見失ったんじゃないかっていう気がしているんですけど。
00:18:37	そこはもう別紙はやめて、方向性だけ、コメントリストを方向性だけを整理をしてと。
00:18:45	ということですかね。
00:18:49	すいません日本原燃今村です。その方向性を説明するのにですね、別紙を持ち、別紙も含めて、方向性をご説明させていただこうかなと思ってたんですけども、
00:19:00	今の古作さんのおっしゃってる趣旨から考えると、我々としてコメントがきちんと次準備できたのであれば、もう資料 000 のお話を進めていきながら、
00:19:14	いただいたコメントについてはここでこういうふうを書いておまして、こうなんですわというような、もう 00 に入りながら、進めていった方がええといいんじゃないかというご趣旨の、
00:19:27	ことを言っていたらということでもよろしいですかね。
00:19:30	古作ですけどそもそもそういう方針で、1 回リセットをかけたんじゃないんです。
00:19:37	人間の今までです。申し訳ございませんそれであればちょっとこちらの受け取りがですね、少し一歩固定、ちょっと
00:19:46	遅い対応みたいな感じになってました。しまいまして申し訳ございません。まずきちんとコメント返さないといけないのかなというところでですね、やっぱり頭高湿してしまいましたので、
00:19:56	0 つつうね、最初から丁寧にご説明する中で、していくという中で、いただいたコメントはこうですという形でさせていただこうと思いますのでよろしくお願いします。
00:20:09	古作ですけど、田尻さんなり山口さんなりで、認識李。
00:20:15	がもしずれていればということもあってちょっと、
00:20:19	お話いただければ、
00:20:21	田尻です。後でも一井の方から補足はいただこうと思いますけど意識はの、

00:20:29	普通に一齐でイレギュラーにやってただけの話なので、普通は上流からやるところで、形の上流からやってた後の方で明らかにこれみそなものがあるんじゃないかっていうので、もしやっただけで済んで上の方からやってこなかった。
00:20:43	あれもないんだったらそれで構わないと思ってます。
00:20:50	日本原燃今村です。先ほどちょっと田尻さん言っていただいたみたいなんです。頭からやって後の方でそれちゃうでみたいにならへん方がいいのかなっていう我々思いもあって、最初にちょっとですね、露払い的になって言ったら言葉悪いんですけども、
00:21:05	ちょっと気になってコメントいただてるやつを最初にご回答させていただいて、そうだねっていう感じになってから全体流そうかなと思ったんですけども。
00:21:15	登坂です。はい。
00:21:18	多分、やっぱり、
00:21:19	全体認識がずれているというか、
00:21:23	整理をした方がいいと思うんですけど、一齐のコメントを出したのは当初であって、
00:21:29	当初の対応が全般的に原燃がちゃんとできないから、
00:21:34	改めて、どういうふうにヒアリングをしていったらいいのかと、いうことを議論をし、1ポツ2ー一、二-2というようなことで、順々にやっていきましょうと。
00:21:45	ということになりで、それもう、個別にやっていったのでは整合がとれるようにならないから、
00:21:52	どうやったらいいかの対応も原燃各担当でバラバラで、
00:21:57	認識共有ができないから、
00:21:59	再処理だともう無理だから、
00:22:01	MOX でまず、こういうふうにやりましょうという話をしているのであって、
00:22:07	それを、
00:22:08	そういう路線になったのにもかかわらず、その前のコメントを1回返しますというのは、進め方としていかがなものかというふうに話を。
00:22:17	していてですね。
00:22:20	そこで整理をしている他、

00:22:23	やり方の中で回答してくれればいいですよと、李が言っただけだと私は、
00:22:29	思っていますけど田尻さんです。それでいいですよ。
00:22:33	はい、そうです。柘植田尻です。
00:22:37	昨日で、
00:22:39	なので、中子面等で不安なものは返しておいた方がいいと。
00:22:45	というようなのはその不安なことがあるんだったら、ボックスの閉じ込めに聞いてください。
00:22:52	閉じ込めでこういうふうやってるからここはこういうふうに戻したらいいですよ。
00:22:58	というようなことを認識共有を原燃の中でやってください。
00:23:02	いうことなはずなんですけど、伊佐さんいかがですか。
00:23:09	第2上西でございますはい。00で、資料を説明するときのポイントであるとか、やりとりの仕方
00:23:18	指摘に対してどう考えてコメントを返していくのかっていうやり方がですねできてなかったのが溢水、最初に続いてますよと思いますので、中で議論して、
00:23:29	今やらしていただいているようなやり方、本来、我々が1回の時もやりたかったやり方ではあるんですけど、そういうことをインターンなるように、整理をして進めさせていただきたいと思います。
00:23:41	はい、小竹です。
00:23:44	今、
00:23:45	井坂さんが第1回のお話もされたのであれなんですけど、我々も同じように思っていますね、第1回ある程度の議論を、施設がちょっとすぐ
00:23:57	特に溢水なんかは、外部溢水の話はしたもの、十分な議論がしきれなかったもので、それで、こちら心配になってコメントを多く出しているというところではあります。
00:24:11	が、何をどういう形で、
00:24:15	話をしていくべきかというのは、第1回からもう言っていたつもりでして、
00:24:21	それを関連条文違う他の条文なり対応というのをちゃんと見ずに、自分達だけ。
00:24:32	ここの条文のそれぞれで、

00:24:34	何となく思い込みで作業してきたもんだから、
00:24:39	必要十分なものになっていなくてコメントを受けちゃっていると。
00:24:43	ということなので、コメント対応ということではなくて、まずはしっかりと説明し切るのにはどうすべきか。
00:24:51	いうことを考えていただいて、それが適切であれば、もっとコメント回答できるはずすべき。
00:24:58	いうことを考えていただく。それが適切であれば、おのずとコメント回答できるはずなんですよというところに立ち返っていただきたい。
00:25:06	ということなのです。
00:25:07	もう一つ、講師はスルーもし十分理解しましたので、そういう形ですね、止まった中でもコミュニケーション取りながら進めていきたいと思えます、ありがとうございます。
00:25:19	はい。佐口山尾です。そういう形ですね。
00:25:26	言っておくべきことがあります
00:25:29	規制庁山内です。特に補足はないですねちょっと繰り返しにはなるんですけど、この話あった通り、
00:25:39	もともと上流から順番に説明していくっていうことは、第1回の終わりとかにはもう説、整理されて登場人物の
00:25:48	まず明確からっていうことだったんでそこからつまずいたので0。
00:25:54	準備できてる0資料から、
00:25:56	をベースに設計とかに、
00:25:59	評価とかにかかるような大きいところは、早めに確認しようっていうところで、0での資料をざっと順番に確認していくヒアリングをしたものそこでもちょっと資料を、
00:26:10	いえ、的も中途半端だったので、いろいろコメントを出してですね、そのコメント対応もちょっと中途半端になっていてっていうところで、イレギュラーの対応してい
00:26:20	てたので、当社のやり方に沿って準備が押して、進められるのであればそれで進めていきたいと思えますのでよろしくお願いします。
00:26:33	日本原燃今村です。了解いたしました。
00:26:38	はい。補足です。で、ちょっと話を戻すとですね、この資料を、そういう溢水、

00:26:48	なり竜巻なりということこれまで再処理で課題になっていったところっていうのの扱いをどうするのかで少し悩んだと。
00:26:56	いうことは理解をしました。
00:27:00	が、それにしても、
00:27:03	今週にヒアリングをしようと言っていて資料提示だというときに、
00:27:09	そこで悩んでいますというようなこと等で、何も言わずに、
00:27:16	調整もしないと。
00:27:17	いうのはいかがなものかと思うんですけど、何を考えてるんでしょうか。
00:27:26	はい。正確ヒアリングチームを作ってコミュニケーションを良くすると我々から言っておきながら、そういう悩み事がここでなってますといったところも、相談せずに、最後資料だけ出して去年、
00:27:39	今日出して今日ですかね、共同作業というやり方、これは
00:27:45	何のために作ったのか。おっしゃられても仕方がないところですのでやはり我々悩んでるところは素直に相談しながら進めていくことが円滑に進める出ていく上で非常に大事だと。
00:27:56	認識に立ち戻り、やっていきたいと思います。特に今村も少しちょっと毛色変わって話しますけど、まさにこの共通順位のところ、
00:28:06	今日からヒアリングとか、進めていきますのでそれを見ながらちゃんとやっていく、連携の連携をとっていく、疑問が生じたら、もし相談があったらすぐ連絡すると。
00:28:19	いったところを徹底していきたいと思います。
00:28:21	以上です。
00:28:23	はい、古作です。で、
00:28:28	ゴールデンウィーク前だったか3月までだったかちょっと忘れちゃったけど、
00:28:33	浅見。
00:28:35	ヒアリングをして進捗なり、今後の進め方なりの状況を聞き悩みがあれば聞くというようなことをやりつつ、あまり細かくやってももうしょうがないよねというようなことがあって周知でとかっていう。
00:28:50	ていた。
00:28:52	ところもあると思うんですけど、
00:28:54	それーは、

00:28:56	どの、どういう認識で今いるんでしたっけ。
00:29:02	事前に年2月にこれまで言ってまた怒られるかもしれんけど再開したいと考えております。
00:29:08	古作です。そのキックオフがこの資料での進め方の話だったんじゃないかなと思うんですけど、それで言うと今のような溢水はどういうふうに、
00:29:22	竜巻はどういうふうになっているのも悩みとして言えばよくて、
00:29:26	悩んでますとか、資料提示すればいい、いいだけだったと思うんですけど。
00:29:32	そこの辺りはどういう認識で言いました。
00:29:36	この朝ミーティングというんですか収集位置の連携というのをやりたいというときながらこちらから提案もしてませんし、
00:29:44	準備もできてなかったこの今後の進め方1枚だけでしたので、少しそういうところをちゃんと連携とらないと進めない、進められないし、先ほどの最初の溢水に繋がるところも、少し価値があるのでこういうところ、
00:29:59	早めに直していかないと、繋がらないということを確認いたしました。以上です。
00:30:06	はい。補足です。
00:30:09	特に、
00:30:10	県のこれまでの対応で気になっているのは、ヒアリングするのに資料提示がないと、
00:30:20	的確なコミュニケーション取れなくて資料は提示してくださいねというようなことを言ってきましたけど、その資料提示の資料の内容っていうのは、
00:30:31	原燃が考えてることを、
00:30:33	下原燃内でちゃんと認識共有ができたものと、
00:30:38	いうことであって、
00:30:40	何も確定したものにしてくれということじゃないんですよ。なので日付が明示的になってそれを守れるかどうかを、
00:30:48	レビューした後とかそういうことではないので、
00:30:51	悩みな悩みで、こういうことを悩んでますんで、その悩み自体は、

00:30:57	決得さんに聞いても今村さんに聞いても石原さんに聞いても或いは担当の人事部に聞いても、同じように回答されると。
00:31:07	いうことになってればいいんであって、ちょっとその意味で資料というところの意味合いていうのを、相変わらず勘違いしているんじゃないかなと思いますので、
00:31:17	その点は改めていただきたいと思い
00:31:21	ますが、私の勘ぐりのだけです。どうですか。
00:31:27	はいだけではなくてですねやはりヒアリングチームって固めて一緒になってるので懸案事項とかこういう悩みは、シェアリングの方へ共有できてると思うんですけども、
00:31:40	やはりまだ
00:31:42	私の認識が甘いところがありますので私のもう少し
00:31:47	きっちり
00:31:48	グリップというかマネジメントが、至らないんだと思いますのでそこ頑張りたいと思います。抽象的に申し訳ございませんでした。
00:31:57	はい。補足です。抽象的というかですね、その程度でいいと思うんですよ。この資料でもう、
00:32:05	案が1枚紙と言いながら日付がそれぞれ書いてあったりして本当かっていう、
00:32:10	この数字の適切性って考えると相当議論を元としてしてないと。
00:32:17	いいよねって思える資料にならないんですけど、別にここ、
00:32:21	特に今日の話としては日付が大事なのではなくて、
00:32:25	それぞれの関係性をどう認識しているのかとか、どれぐらいのスパンで検討していくつもりなのかと。
00:32:33	いうことがわかればいいだけなので、その点では
00:32:41	程度感っていうのがでこぼこしていると、本当はその悩み事項として溢水だ竜巻だっていう効果はメモだし、しといていただきたいような感じなんですね。
00:32:50	なので、相談したいことっていうのを、しっかりと要点まとめて、それこそメモを1枚紙ぐらいの感じで、
00:33:00	今後その秀逸でやりたいと言ってる進め方のヒアリング。
00:33:04	ということについては対応いただければというふうに、

00:33:08	をして、それについてはですね、先ほどこの資料は石原さんが説明されましたけど、やはりカクウ Steering チーム員の対応それぞれとの相互関係があるので、
00:33:20	決得さんから説明いただいた方がいい、いいかなというふうに思ってますけどいかがでしょうか。
00:33:27	はい。毎回このような資料なのか、悩みごとのペーパーなのかちょっと別として、全体の話になれば、私が説明すべきだという認識です。
00:33:38	はい。以上です。
00:33:40	はい、古作ですわかりましたよろしくお願いをします。その悩んで週1のヒアリングの時でも構いませんけど、
00:33:52	直近のヒアリングについては、明示的にしていくということはやっていただかないと調整ができませんので、これまでも2週間、
00:34:03	先っていうところはある程度見通しを立てて、具体について、近くのところでは明確にしていくと。
00:34:10	というようなことでやってきたと思いますんでそこはまたこれまではヒアリングがなかなか見通せず、情報提示がされなかったんですけど、
00:34:22	そろそろ、この順番にこういうふうにやっていきたいというふうに言っている段階に来ているので、改めてそのあたりは情報整理をして提示をいただきたいと思います。よろしいでしょうか。
00:34:34	はい、了解いたしました。
00:34:38	はい、古作です。では具体に入っていきたいと思いますが、その前にまず1点、
00:34:47	この資料です。一番上が00資料を括弧 MOX とか、T
00:34:52	D その中身としては設計方針の策定となっている。
00:34:58	その下に共通中に、
00:35:01	これもサンプルとなっていると。
00:35:04	いう形で耐震が挟まって第2弾ということになってとってるんですけど、
00:35:13	この00資料。
00:35:15	ていうのは、別紙1のことを言っているだけなのか。
00:35:21	新居さん、C項6は、どういうつもりなのかっていうのをまず説明いただけますか。
00:35:34	はい。宮城芦田でございます。はい。私から話しますが、

00:35:40	基本設計方針等の策定と書いてますが、ここで言ってる0の資料にはメッセージから別紙6まで、フルパッケージでやりとり以上ということ为前提に、
00:35:51	四角を置かさせていただいています。
00:35:54	ただ私もまだ悩んでないよってところが供給で三田の関係で決めておかなきゃいけないこと。
00:36:03	プラス、幼虫を共通に個別の設計として示すこととの関係での設計方針の示し方っていう方の、
00:36:14	0 やっぱ共通順位が役割分担ですかね、ヒアリングでの進め方そこはまさしく、
00:36:21	お話をさせていただかなきゃいけないかなと思っているところがあったので、非常に曖昧な表現でこう書いてました。はい。
00:36:32	古作です。それで言うとはですね、少なくとも今日のヒアリングは別紙1だけですよねっていうようなゴールデンウィーク前に念押しをしたはずで、そうする、それが認識合っていたのであれば、
00:36:47	次のヒアリング一発だということになり、そんなばかなという感じがするんですけどそこは認識はどうでしょうか。
00:36:56	はい、宮城瀬谷でございます。はい。そういう意味では、プレゼン会おっしゃっていただいたように施設だけですよねっていうのは、話をした認識もあります。そういう意味では一発で終わるのかっていうと、逆に共通12から今度フィードバックがかかってきて、別紙ようきて、
00:37:13	別紙23をですかね、補足説明資料等の展開も含めて整理をして、話を進めていく必要があるという認識だと、そういう認識をしないといけないという、
00:37:24	状態だと思っていますので、一発で終わらないですねっていうことですね。はい。
00:37:31	はい、古作です。
00:37:32	そうなんです。
00:37:34	別紙
00:37:38	2はまだリストがあれば、それなりに従前も整理をしてあってということなので、あまり、
00:37:48	戻ってくることはそんなに多くないと思いつつも、共通12で

00:37:53	類型を踏まえて話をしつつ、いやでもこういうこともあるんじゃないなんて話が出れば、もしかするとこちらにも関係するよねみたいなことが出てくるかもしれない。
00:38:03	ということもありますし、イエイ
00:38:07	特に別紙4の関係は、
00:38:12	共通12の中で具体の
00:38:15	構造設計の話と、
00:38:17	というのが十分じゃないという話になれば、
00:38:21	別紙4の方で追記をしなければいけないので、その追記にあたっては実用量はどうだったのかというのを見比べながら、整理をして最終的に添付としてはこういうふうに変えていこうと。
00:38:34	ということが整理をされるのが別紙4だと思いますんで、
00:38:40	別紙4をやってから、共通12をやったまた戻ると、というようなヒアリングのやり方をする必要がないんだと思うんですね。
00:38:50	原燃の作業としては、
00:38:52	ルーチンとしてあってもいいですけど、ヒアリングは共通12からやって、それを踏まえて別紙をちゃんとできてますよねっていうことで、見に行けばいい。
00:39:03	はずであって、
00:39:04	そうする等、別紙4については共通12の、
00:39:09	同時なのか、次のタイミングなのかって、
00:39:13	ということであって、
00:39:15	その時に別紙4を踏まえると別紙3は当然、
00:39:20	整理されてなきゃいけないし、別紙4の、
00:39:24	整理を踏まえつつ、別紙5、
00:39:28	補足として何が必要かというのも共通12の議論の中で当然出てきていて、具体は、
00:39:38	補足説明資料つけますというようなことが、今日中にもお話いただけるんじゃないかなと。
00:39:44	いうふうに思ってたそれをまとめるのが別紙5になると。
00:39:49	ということだと思う。
00:39:50	でいるんですけど、
00:39:54	いかがですかね。

00:39:56	それでも、段階的にやりたいと思うのか。
00:40:00	改めてしっかりと出して、整理をした上で、ヒアリングしたいと思うとか。
00:40:06	弓削西原でございます。
00:40:09	先ほど私がこういう認識でして申し上げたのが正直ですね、交通費を作ってみて、これ設定方針足りないじゃんっていうことに陥ったのもあるんです。実際なので、
00:40:20	おっしゃっていただいている通りだと思います。あまり手戻りもしたくないですし、何回も同じことをやるっていうのもおかしな話ですので、やるべき姿としては、今回グルーピングをしながら累計をして設計方針を具体の図面とか、
00:40:36	系統の設計図面とかを見ながら、こういう設計だよ。なぜならこれは基本設計方針って言うのはこういうことを守りなさいと言ってるので、それを含めるとこういう設計じゃないじゃない。
00:40:49	みたいな展開を共通にしっかりしてそれを、設計方針の方にフィードバックをすると、ページ資料の方にですね、の方が、
00:40:58	蔵田としては、本来の姿に近いんじゃないかなというふうには思ってますので、そういう形で進めさせていただければと思いますそこがうまく頭の中で整理ができず、表現も、
00:41:13	こんな形になってしまったので、そこ改めたいと思ってました。以上です。
00:41:19	はい、古作です。そうしましたら次の段階で、スケジュールを見せていただく際にはそれがわかるようにしていただければと思います。
00:41:29	その上で
00:41:32	この
00:41:33	MOX サンプルと言って、閉じ込め、
00:41:37	等の四条分ということで書いてあることとその下の耐震建物 01 と、五つ。
00:41:45	吹き出しでは構成案としか書いてないと。
00:41:49	いうと航路でどういう関係性でやっていくつもりなのか、さらにその下の第 2 弾との関係は、
00:41:57	SA との関係はといったところの、対応関係っていうのをもう少し、
00:42:06	わかるように話をさせていただければと思うんですけど。

00:42:12	まず原燃側から何か。
00:42:14	考えがあれば、
00:42:16	お話いただけますか。
00:42:19	はい。宮城西浦でございます。ここ、ちょっと書き方をいろいろと、1枚に収めようとする結果あまり良くなかったかもしれませんが、MOXのサンプルと言ってるのと、その下の行にある MOX 取り込め等と書いてあるものは、サンプルが上の欄に並んでいる方針と書いてるところの、
00:42:38	附属日のつもりでおりまして、これをもとに、ネットボックスの閉じ込め等と書いてあるとじ込み廃棄換気貯蔵という関係の、これガスループになる設備を一式、
00:42:51	積むというのが、6月1日と書いてあるものの、シリーズということで二つのシリーズを考えてました。
00:43:00	ボックスのサンプルと言ってるのは、この間お話をした設計説明分類を今一度整理をしてとして、グローブボックスをポートボックスどうというチームがですね一つ行った。
00:43:12	特にそのチームの説明するために必要な資料を1パッケージ、サンプルとしてつけさせていただくと。
00:43:20	これ頭から流れたときにどういうことをやっていくんだと、いうこと何を我々として示し示さないといけないと認識してるかっていうところのやりとりができればなと思って、植田を考えてました。
00:43:33	なので上と下0やるのが資料としては違うものなのでそこがわかるようにちゃんとかがわらなきゃいけなかったなと思ってたところが1であります。
00:43:42	あと 92 棟耐震建物 01 の関係については、
00:43:47	この次回本部、ざっとつけて何をやるかということを示しますが、既認可からの変更点というものを、変更した箇所をちゃんと設計が適合してるかどうかを説明するという着眼点ではあるんですが、
00:44:02	遠方といってもいろいろ種類がありますので曲げ再設備を改造したものとか、あとは設備の改造ないけど、モデルを変更してるまたはばね、耐震評価のパラメータをいじってる。
00:44:13	とかですね条件が変わっているといったもの、いろんな変更がある中でその変更っていうのは漏れなく、どこかでは説明しないといけない。

00:44:21	それを、現状考えていたのが、共通順位で説明をするものをどう耐震建物 01 で説明するもの、耐震建物 01 の後にも、当然個別のことがかなり続くにしろ、
00:44:34	骨格が大変だってもうゼロイチで引き取るということを考えた上で、相互に抜けがないように説明すべき点が説明されると、いうことのパッケージの話もしないといけないなど。
00:44:46	というのがあったので、ということを考えて耐震建物 01 億円とりをさせていただいた上で、方針との繋ぎで、
00:44:55	全体の構成がわかるように、左のご説明をさせていただきたいな。
00:45:01	いうところがまず、2 段目 3 段目の関係でございます。
00:45:06	あとは MOX と第 2 弾のところについては、これ 00 をどのタイミングで、別紙 1 をやると、まずはやらなきゃいけないということを前提に、
00:45:16	先ほどの共通 12 との関係はどう整理するかというところは、先ほど認識を改めなきゃいけないというお話をさせていただいたことを前提に、
00:45:26	やはりここは段階も含めて書き直さんとあかんかなというふうに思っているところでございます。以上です。
00:45:35	はい、古作です。ちょっと私が大枠で話をしちゃったので、少し分割しながら大きい的にればと思うんですけど。
00:45:47	まず大臣駄目だ云々だはちょっと細かくなっていくので、置いておいて、まずその耐震
00:45:53	関係ですけど、改造云々以前にそもそも耐震としてどうあるべきかということについて、
00:46:03	議論してないと、改造だ補強だとかっていってもしょうがないんだと思うんですね。
00:46:10	その点で言うと、この吹き出しの共通中に示す設計等の説明事項。
00:46:17	ていうのが何ぞやってということにもなるんですけど、
00:46:20	上の、
00:46:23	矢印のもとになってる方では、
00:46:27	機能要求としての条文、
00:46:30	出野サンプルになっているんだと想像してたんですけど、もともとその再処理でこれまでやってきたところから、まだ耐震設計としての共通中に、
00:46:42	の、

00:46:43	設計方針というのが、まだ議論されていなくてそこをどうなってるんですかってずっと言い続けてたような気がするんですけど、その辺りはいかがとかがかというようなことを、
00:46:55	を確認した方がいいかなと思ってます。金田さん何か補足なりあればっていただけますか。
00:47:05	はい、古味です。
00:47:09	そうですね。ここでっていう共通。
00:47:14	中に耐震っていう、62 という意味が多分二つあって、
00:47:23	竜巻のときにいろいろ話をしていた表があって、耐震として何を説明するのかっていうその横軸の整理を早くしましょうと。
00:47:33	言っているのが、今、補足が言ったようなところ、その
00:47:40	話がまだできていないと。
00:47:42	いうことなんですけどそれに対して、
00:47:46	今、この今日の表が表なり、この青矢印が引いてあるわけじゃないと思ってるんですけどちょっとそのあたり、
00:47:56	もう少し、
00:47:58	議会を通じ理解できるように説明してもらえますか。
00:48:03	倍に上西瀬谷でございますはい。おっしゃっていただいているので耐震との紐づけは二つやらなければいけないことがあると思ってました。
00:48:12	一つは上出さんおっしゃっていただいたように共通費として、木造サンプルつけたとしても当然体制は出てきますんで、
00:48:20	竜巻ん時に耐震の条文の、今回資料3とかですかね、どういうふうに添付がいろいろする例があるよね。それどういうふうに展開をして、
00:48:33	せ、実際の行動設計とかで紐づけていくんですかというやり方を整理しないとねっていうところが、大変なところに5店舗がいっぱいいたり、それぞれの相互関係があるので、追加しない方が難しいよねっていうやりとりがあったというのは、
00:48:49	認識をしてそれが1個目だと思ってます。
00:48:52	それは、18日に出すもので、何とかクリアできない。できるようなきっかけを作って、これで上の共通時のサンプルの中で、
00:49:05	示し方っていうのを進めていければというのが1個目の懸案に対する対応かと思ってました。
00:49:11	もう一つは、すいません。はい。すいません、コンヴィンス、

00:49:15	案と思います。画面共有していいのか、3月24日時点の共通12ですけど、これが竜巻の時の話で、
00:49:26	今資料3と言われたのか、今画面にできる表だということでもまずいいですか。
00:49:33	はい。丹羽元さようでございますはイエスです。
00:49:38	はい。規制庁深見です。ここの横軸、何を並べるかという話が、まざってずっと進んでいないということで、それについて、
00:49:49	何を並べますよという話は、
00:49:52	次出てくるそのボックスで作る共通12で、まず形は、説明できるという説明でしたよね。
00:50:05	はい。宮城伊勢でございますか。そういう説明をさせていただきました。
00:50:10	はい。規制庁赤嶺です。て、
00:50:15	確からしさっていう意味だと、
00:50:17	それは耐震建物01との関係ではなくて、先ほどとじ込みのところでも話ありましたけどこれ、まさに00の話で、
00:50:28	00からどう持ってくる。
00:50:30	あとは00で、足りないものはない、ないかという意味で、
00:50:36	共通12から出ていく矢印っていうのはこの下向きではなく、下向きだけではなくて、00当行相互に行くような、行事の趣旨から出てきて、共通12.7別00でも確認しつつみたい
00:50:51	な、説明があったになるんだろうと思ってるんですけど認識はありますか。
00:50:58	はい。井上根井千野でございます。はい。そういう形だろうというふうには認識をします。はい。
00:51:07	はい、規制庁ヶ月そのあたりが、今日の資料では全然見えないなっていう感じですのでまず、まずそこをやんなきゃいけないなっていうのを、撤回してもらえればと思いますその上で、
00:51:20	今、まずそこをやるだけでも、ちょっと大変というか、物量あるんだと思うんですけどそれを踏まえて、耐震建物01、
00:51:31	どう進めていきたいのか、その中でもどんな話をしたいのかっていうのは、今、話できます。

00:51:41	はい。日本原燃シェアでございます。はい。耐震建物 01、大枠としてまず大変建物 01 でどんなことを言いながら、
00:51:52	実際は 00 と共通寄りでの、相互の役割分担だっってその書かなきゃいけないことが欠けてますかっていう確認があっって、
00:52:02	だいたいも 01、
00:52:05	バトンを渡すということの対応になるかと思いますので今のお話も含めたとして、
00:52:13	いきなりデータを来週の段階で
00:52:16	縦の線が流れてですね、次に行くっていうことではないなというふうに今認識をしたところでございました。はい。
00:52:25	はい。規制庁管です。なので共通事業を、やはりそこで先ほどの耐震の表も
00:52:35	これでいいんだと形が出てくるのであればその時脇に置いておくのは、耐震建物 01 じゃなくて、地震 00 の 02 だとも、
00:52:47	出ますんで、
00:52:52	計算書関係つけてくださいねっていう話は、いろいろ計算して作ってきましたけど、方針だけだから、それで僕にも送ったんで、
00:53:03	もう 0002 については、今、提示を受けているものでとりあえず話はできるんですかねそれとも何かブラッシュアップしたものをもらわないと話できないですか。
00:53:14	乳井城でございます。計算結果そのものはもう後付してお出しをしておりますので、N も含めつけ今の 000 に行っって、私としてはそのレベルの形で、ベースとしては、
00:53:28	いけるかな。
00:53:29	わかりましたそれならば、
00:53:34	0、共通 12 で判断します。
00:53:40	をその中のヒアリングの中で全部やっちゃうのか、触りだけやって耐震は、また枠を取っってっていうのちょっと物量次第な気もしますが、進め方としては、
00:53:51	イメージがあったと、このいます。とりあえず私の方から以上です。
00:53:59	古作ですちょっと今ので確認ですけど、
00:54:03	共通 12 のサンプルと言っている中に、耐震も入っってるっていうことでいいんですか。

00:54:10	はい。宮城西尾でございます。グローブボックスのチームの中の対応条文としては耐震も入りますので、サンプル中に1回水の量分のシートも入ります。はい。
00:54:21	はい。補足ですごくありましたって。
00:54:24	そうすると、ちょっと、
00:54:28	第2弾に入る前に、余計面倒くさい話をしちゃって申し訳ないんですけど、
00:54:33	サンプルと言ってるものはその下の閉じ込め等の中からというよりは、
00:54:42	関連する条文全体を見渡してポイントになるものと、
00:54:47	いうことでやられているというふうに理解をしたんですけど。
00:54:52	そうすると一、耐震と並びです、1.2Ss 設計っちゃうのもあり、
00:54:59	そうする等、SA 条文でどうすんのっていうのも出てきちゃうと思うんですけどそのあたりはどう考えてるんでしょうか。
00:55:09	はい。与儀伊勢でございます。はい。おっしゃっていただいているところがまさしくそこで、私もどうしようかなあかんでいながらも、おっしゃる通りこれ
00:55:20	設計説明分類から作ってある設備に着目してグルーピングをして説明をすると。
00:55:27	ここ最近を出すです、当然廃棄の中には、SA 設備を形容する人も出てくると。
00:55:35	いうと、0 で落として説明しなきゃいけないところには当然、
00:55:39	出ず、
00:55:41	SA の話も入ってくる。
00:55:43	というのがあります他にも同然関連するもので搬送もやっておかないと説明がリンクして別にできないよねとかいうのが出てくると、この第1弾、第2弾の住み分けがそもそも、
00:55:55	生理的なクラウドはおっしゃる通りだと思いますので、どこの整理も必要だという認識もありませんながら、けつに整理ができてなかったのが実態でございます。そういうのも、
00:56:06	経緯を頭、した上でみんなで議論して、お示しができればと思います。はい。
00:56:14	はい。高速です。そうするとですね、
00:56:17	今5月18日資料提出と言っているそのサンプルの提出、

00:56:24	にあたっては、
00:56:25	そういったところの各条文の関係性どういうふうに議論していけば、
00:56:32	順々に進められるかといったところのビジョンを共有していくということがまずないといけなくて、
00:56:39	それを、
00:56:41	この資料提出の上でやるのか、その前に1回やってからこの資料作成をするのか、どちらですか。
00:56:52	上西瀬尾でございます当然決得含め話をして、整理をしようと思っておりますが、
00:57:00	感覚的にはその進め方というのをちゃんと全体像を示して、
00:57:05	お話をさせていただいた上で、じゃあこの順番でいくなら、この姿勢を次に出てくるんだよね。その中にはこういうものが入ってないと駄目だよなこういう議論だよな。
00:57:15	それは次に使えてるコストの関係で古閑の議論の範囲ということだよなっていう。
00:57:21	話が多分できてないと、出す資料の範囲も決まらなければ、深さも決まらないというふうに思いますので、進め方の議論が先かと思います。はい。
00:57:33	はい。補足です。本当は今日そういうような議論をしたかったんですけど、
00:57:41	問題提起としてお話できましたので、そのあたり少し原燃内で検討の上で次回話をし、その上で、サンプルを作っ
00:57:51	てより具体的にしていこうと。
00:57:53	ということで理解をしました。今言われたように感想とするとかっていうと、関連も出てい。
00:58:00	きてただ、井関やらないとその共通中にまとまらないってなっちゃうと、順々にならないので、いくつかはペンディングでやりつつ、フィードバックをかけて拡充していきますということはあると思いますから、その点整理をして、
00:58:18	進めていただければというふうに、
00:58:21	もし、
00:58:24	当店では

00:58:26	第1弾第2弾という、それぞれの関係性とかっていうのもあるので、田尻さんなり、大岡さんなり、
00:58:35	ここの担当の方で気になることがあれば、聞いていただければと思いますお願いします。
00:58:56	田尻です。一応確認なんですけど、最初の行のところで、
00:59:05	すいません、39条の話と中に入ってきただけで外部市長のお話の中で入ってきたと思うんですけど、今結局、水を目途にすることは変わらないでいいんですよ何かやりたかったけど河内話はされたんですけどあそこは変わらないんですよ。
00:59:22	あ、あ、すいません八木先生にちょっと話がとってびっくりしますオレンジの線のところですね、溢水をやるってことで今のところの中では変わってません。
00:59:34	吉井坂根さんのMOXの進め方自体はちょっと第2弾の方は少し気になる、第2弾のところというまず第一段しっかりやっただけの話だと思ってるんでそこまで1個1個しっかり等とあっていて、どっちかというところと再処理がずっと気にはなってるので、
00:59:48	そっちもゴソウちゃんと横目に見ながら検討だけ進めていただければと思うんでよろしくをお願いします。
00:59:56	はい。乳井瀬谷でございますはい。Steeringチーム各自含めて認識は合ってますのはいい。対応していきたいと思いなさい。
01:00:08	古作です。ちょっと今の点で言うと、
01:00:13	その進め方のところですね、
01:00:19	前もお話しました通り、閉じ込めが何とかできればよくて、その次溢水なり竜巻になったときにそれでうまくいかなかったらまた、
01:00:30	追加検討しそれを閉じ込めにフィードバックするんだと言うのでは、手間が。
01:00:37	わかるし、
01:00:41	対応もどんどん膨れ上がっていくというようなこともあるので、
01:00:47	少なくとも竜巻での共通12っていうのはもう議論をしていて、課題の明確なはずなので、そういったことを念頭に置きながら、
01:00:58	閉じ込めで議論してる時に、ここはここで言い落とし込めるんだなあなるほどそういうふうにはやればいいんだというので、作業に繋がるように、もしそれが繋がらなくて悩むことがあるのであれば、

01:01:12	そのときに閉じ込めで対応している人に相談をし、
01:01:16	それも、
01:01:17	対応できるような、
01:01:19	方向性と、
01:01:20	いので、この中ハッチ、いや、1日提出、8日ヒアリングと言っているようなところから、しっかりと
01:01:32	各条文も含め、方向性が
01:01:36	わかって作業に入ると。
01:01:38	いう状況にしてもらいたいということなんですけど、認識は合ってますでしょうか。岩村さんいかがでしょう。
01:01:49	はい、二本木の今村です。そうできるようです。にですね、コミュニケーションとりながらやっていこうと思います。以上です。
01:01:59	はい、古作ですよろしくお願いします。それで田尻さんなのか大岡さんなのか、ちょっと確認なんですけど、閉じ込め廃棄換気貯蔵というのはセットでと言いつつ、先ほど少し
01:02:13	石原さんからも言われたような、搬送はじゃあ関係しなくていいのかとかかっていうのは、ここはとりあえずそこまで入れないで、切り分けつつ後から合体させればいいですよと。
01:02:25	いうことでこの和気自体はそんなに異論がないと思っていいんでしょうか。
01:02:36	大丈夫どうぞ数値評価です。
01:02:40	1基にしても、
01:02:43	うまく、
01:02:45	まわしていけないという
01:02:47	ていう意味では、閉じ込め関係条文っていうことで今の四条
01:02:59	です。
01:03:00	IT系等をちゃんと、
01:03:03	全部積ん
01:03:06	それぞれの米
01:03:09	っていうような
01:03:12	考え方
01:03:22	流れ
01:03:23	色

01:03:27	はい、古作です。わかりましたありがとうございます。そうすると多少関係するところは、
01:03:40	あそこです。
01:03:44	若干関係するっていうところがある部分はペンディングというかですね、次のところに入れ込みますと、てそれで済むようにこういうふうに今のところ配慮していますというようなことぐらい少し、
01:03:59	付記してもらえば1日提出4日ヒアリングはできるんじゃないかなと思いますけど、石原さんいかがでしょうか。
01:04:09	はい。宮城石原でございます。はい。まずはちょっとこのグルーピングは、どう進めるかを前提に考え方は整理をします。
01:04:20	第1弾第2弾ということで切り分けた場合に先ほど大場さんをいただいて確かに取り込め、廃棄換気貯蔵ってものを条文として取り扱う設備ってものを、
01:04:33	エントリーして共通に作っていくと。
01:04:36	関連条文に、当然第2弾に入ってくる条文も出てくるので、そこをどう、第2弾のままでいいのであれば共通用には出すときにはどうやって示すんですかっていうものを整理をしていくということかと思います。
01:04:50	今んところ考えてたのは、例えば臨界みたいのが出てきても、臨界の設計方針は議員から例えば変更がない。やることは従前から変わらないよねっていうところを前提に、
01:05:00	レベルアップでやるにしろ、まず仮置で今ここは置いてますみたいな意思表示を、共通順位の中ではさせていただいて、第2弾の中で、00含めて展開をさせていただくというやり方とかそういうのをちょっと、
01:05:14	見えるように、進め方の中でもお示しができる
01:05:18	思います。はい。
01:05:22	はい、古作ですよろしくお願いします。
01:05:28	あとは、
01:05:31	SAの関係は先ほど少し1.2Ssという関係から触れて、次回その関係性を整理をした上でという時には説明いただけるとは思うんですけど藤原さんから何か言っておくべきこととかありますか。
01:05:48	規制庁の藤原です。基本的には、次のところで確認をさせていただきたいと思っておりますけど、念のため確認したいのは
01:05:59	今回ちょっと

01:06:02	無理があったので、検討されるということですけど杉野浅井処理の一声されるときに、もちろん、SA との関係で整理できてるんですよねってところが、
01:06:13	あまり明示的には聞けなかったのでそこら辺は聞いておきたいんですけどいかがでしょうか。
01:06:18	はい。乾瀬谷でございますはい。この Ss-A と書いたのは書いた人間の意図としてはおっしゃっていただいてる一声みたいなやつでの SA との関連性でのあったので、
01:06:30	やるのであれば性をエントリーするのであればいい
01:06:34	と片づいた上での話をしないといけないと思って、こういう整理をさせ
01:06:40	はい。
01:06:43	規制庁の藤原です。郡ました。はい。私から、念のため聞きたかったところはそこなので大丈夫ですと。
01:06:51	はい。補足ですありがとうございます。圧倒と IIIAS 関係以外のところ、理解というか、までのところで
01:07:00	追加で確認したいことがあれば、規制庁側よろしくお願いします。
01:07:07	規制庁岡です。すみません先ほど
01:07:10	議論があったな。
01:07:12	とか、
01:07:13	聞いて、
01:07:14	SA 条文、
01:07:20	申請対象になると思うんですがそういうところは、今回どういうふうに示していこうと今お考えでしょうか。
01:07:36	美祢シェアでございます。今排気の SA っておっしゃいました、規制庁からです。
01:07:44	木野中出せ
01:07:58	説明するのかなという
01:08:02	出すっていう
01:08:05	与儀西田でございますはい。すみません次回ではないです第 2 回に閉じ込め、廃棄の中の是正としては入ってますで前回の 0 のときも、グレーハッチングしてましたけどグレーハッチングのタイプを
01:08:20	うまく書き入れてなかったのが第 2 回に閉じ込め性能 00 ですので、そこで切り分けて廃棄の添付書類を仕分けをしますというつもりで、

01:08:30	書いてましたので実際は、2階にエントリーをして出てきましたので今、それも含めて、この第1弾第2だ、第3、そのあとにまだ残ってるのもいるんですけど全体をどういう形で、
01:08:45	説明をしながら共通に連携していくかというところを、今一度考え方を整理をしながら、
01:08:52	次回、その考え方も含めてお示しができればと思ってました。以上です。
01:09:11	はい。宮城西田でございますはい。おっしゃっていただいたの特にMOXの場合は、常設の重大事故対決日でかつ、それぞれパートが員切りをされてる部分もあるので、
01:09:24	ここの部分で、第2回と第3回がまた先になりますみたいなことはないと思ってました。はい。
01:09:34	どちらかというとなDB側のグローブボックス排気のやつで、また先になってる人があるぐらいで、衛星が特にないと思ってます。はい。
01:09:43	なし。
01:09:51	はい、古作です。そしたらSSSの関係ですけど、①②③と書かれていて、一方で、
01:10:01	吹き出しのところでは①③と、
01:10:06	お話あったところで、
01:10:09	②③と言ってますが②っていうのは③であってと。
01:10:14	というような古藤なんですけど、そのあたりはどう。
01:10:20	丸さんの内数で書いていいるんだけど、抜き出して
01:10:27	PPSGも同席を試してみたいなこともあるので、
01:10:34	左の欄では分けつつ、待て、ヒアリング資料としての提示という意味では③で統合してということで書かれてると思えばいいんです。
01:10:44	はい、八木沢でございます。はい。言葉等で申し訳ね様おっしゃっていただいた通り設備でございます内容的には、丸運さんの内容が、全体のパッケージとしては、正整理等できてると。
01:10:57	思ってまして、
01:10:58	岩谷浪江性の影響確認をし、というのも、
01:11:03	もうとしては準備する必要があると思ってますので、②番として準備をさせていただきます、

01:11:10	支店はこの間ヒアリングしたときにおっしゃっていただいた原子力規制委員会にかかったペーパーIIIASのペーパーから視点として必要なものを抜いて、ただやってることが③番土肥。
01:11:21	変わりませんので、内容的にはかぶっているという状況でございますので、②③合わせて左側が面談なんかどういう扱いか、私もいまいちよくわかってなかった。
01:11:31	不安だったので、
01:11:34	番号から抜いてましたけど、はい、ということです。
01:11:38	小阪です同じですではなくて、③の中202を入れ込んでくださいということ。
01:11:46	前回、私からはお伝えをしたつもり。
01:11:50	ですんで、それを抜き出して、PPS所にこちらで共有をし、
01:11:58	必要に応じてヒアリングでも同席いただくと。
01:12:02	ということかなと思って、
01:12:05	てます。
01:12:08	よろしいですかね。
01:12:11	はい。野木西田でございますはい。ありがとうございます。はい。ちょっといろいろと悶々としたところはクリアになりました。はい。ありがとうございます。この間私が聞き漏らしたか。
01:12:21	理解を乏しかったかと思しますので早田の整理させ、
01:12:26	はい、補足です。で、
01:12:29	これだと明日提出になってますけど、大丈夫ですか。
01:12:34	はい。新美伊勢でございます。そういう意味でもう一度手を、全体見て、作った人間なんであれですけど、もう1回見て。はい。その姿になってるかどうかチェックをした上で出したいと思しますので、
01:12:48	定数Bまたちょっと別途相談させていただき、
01:12:52	来週頭には少なくとも出せると思い
01:12:56	はい、補足です。訂正、これについてはヒアリングなり面談の、
01:13:03	日程については希望日が書いてないですけど、そこはPPSGとの相談もあるので、まずはこちらから、
01:13:14	いつぐらいに、
01:13:16	やりますかっていう提案をこちらからさせてもらうっていう、
01:13:20	ことですかね。

01:13:22	はい。宮城石田でございます。はい、恐縮でございます先生がそういうことでもございました。はい。
01:13:29	はい、古作です。わかりました
01:13:32	面談は面談でこれまでもやっていますのでその点は
01:13:39	継続してやりつつということ等で
01:13:45	対応できればなと思っておりますので調整をしますで、そうすると面談はこれだけでもなくてですね、
01:13:55	SSS での面談をやったところでの宿題事項っていうのもあるんですけど、
01:14:00	それはまた、
01:14:01	別ですかね何か考えてそれと抱き合わせでと思うことがあるかっていうのは一緒に挙げる必要でございますはいそちらの SSS の。
01:14:11	別件の宿題もあるという認識がございます速水や狩野と連携もして進めさせていただいておりますので、それを状況からすると準備ができてきてるっていうのは認識をしておりますので、
01:14:26	を提出して面談をセットでということの方がいいかなと個人的には思っていますそこも含めてご相談させていただければと思います。以上です。
01:14:38	はい、古作です。わかりました。ではそちらの方も含めて連絡をいただければ
01:14:44	ます。
01:14:45	私からこの資料で確認したいことは以上ですか他に規制庁の方であれば、よろしく申し上げます。
01:15:09	規制庁山口です。
01:15:11	普段、どっか規制庁側からよろしいでしょうか。
01:15:17	よろしければ、あと、今後の進め方に関してずっと現認。
01:15:22	ここまでで原燃から振り返りを申し上げます。
01:15:36	綺麗。
01:15:38	画面くせに、
01:15:41	1 個、
01:15:42	やる。
01:15:46	えっと、
01:15:49	そっちで切り換えしないで、
01:15:53	少々お待ちください。

01:15:57	考え方ですか。
01:16:04	規模。
01:16:05	ちら規制庁山口です。もし最後にまとめたの方がよろしいよ。うん。
01:16:12	お願いします。
01:16:14	はい。
01:16:15	今ちょっと私が全部読む限りは、
01:16:20	頭の方は、決得が約束したことが1個あって今後もしながらですね、あと週1のやるといったヒアリング、朝日
01:16:36	すごい、えっと進め方の件が1点、藤。
01:16:41	今回お出しした地区につきましては、00資料と共通料理の関係、これをちゃんと支援整理をして、今一度、全体の連携というのを書き直す。
01:16:55	必要があるというふうに思ってます。
01:16:57	いうことを坂です。すいません。
01:17:02	せっかくメモに起こしていただいて認識共有を問う。
01:17:07	いうことに、
01:17:10	対しては、対応、取り組んでいただいているのは非常にいいことなんですけど、
01:17:16	その結果、これで見えてわかるのは、
01:17:19	非常に、
01:17:21	荒井。
01:17:22	です。一つ目の、
01:17:25	矢羽根のものは、
01:17:27	これ、
01:17:28	具体的な対応の検討が必須ってということだと。
01:17:33	具体的な対応がどういうことがあればいいかと。
01:17:37	いうことの認識を、
01:17:40	共有できてないですよ。
01:17:45	はい。
01:17:47	何か、古作ですけど何か議論しませんでしたっけ。
01:17:53	おっしゃる通りですね。
01:17:54	これもやり方をちょっと考えて、
01:17:59	はい。日本原燃石原でございます。はい。ちょっと一番頭の部分も、これ矢羽根一つという本に付随していろいろと、

01:18:10	やりとりをして、
01:18:12	紙資料を出すっていう時に確定的な資料というよりは、欄外元県内で考えてること悩んでいることっていうのをちゃんと示した上で、
01:18:22	進め方シューイチのヒアリングの中で、議論をしていく確認をしていくっていうことが重要だよねということ。
01:18:31	あとそれは、決得がリーダーシップをとって、全体まとめてやらしていただくということ。
01:18:39	ありましたし、あとは
01:18:46	Steering チームがですねそれぞれ同じ認識そういうことを説明
01:18:50	状況でない。
01:18:51	ということも含めて、
01:18:53	やりとりをさせていただいたのでアクションとして何をしなきゃいけないかってのが一つ目の矢羽根もそもそも、
01:19:00	書いてないと駄目ですね。はい。
01:19:04	まずは具体的には、
01:19:06	周囲の Steering チームと規制庁さんとの意見交換で関係リングを再度、いつから進めるかっていうのをまず決めないといけないっていうのもありますし、
01:19:17	どこに出す資料だったりってのはどうあるべきかということ、ちゃんと我々が認識したことを書かないといけないっていうのもありますので、やっぱりこれ画面協議するにしても、どういう形でさせていただく場合は、ちょっと中でもう一度議論をさせて、
01:19:32	行きたいと。
01:19:32	はい。
01:19:33	はい、古作ですよろしくお願いします。それで言うそうですね、
01:19:39	また、文字起こしなの聞き直してもらいながらそういうこともあったなっていうのを追記してもらって、社内で認識共有をしてもらえればと思いますが、
01:19:54	せっかくなんで、次の進め方のヒアリングとかの時に、改めて整理をしたメモっていうのを提示していただいてこういうふうに今後その Steering チームとして運用していきますとか、
01:20:08	そういうような形でまとめてもらえますか。
01:20:12	はい、二本木伊勢でございます。はい承知いたしました。

01:20:16	今日、良い意見させていただいたことも含めて指定について、どう進めていくのかっていうのを次回、提示をさせていただきたいと思います。このメモの具体化として、多分示すことかもしれませんがやらせていただきます。はい。
01:20:30	はい、古作ですよろしくお願いします。次のポツとかはこの進め方た 出野
01:20:37	資料提示の中に当然落とし込まれるような話だと思うので、
01:20:42	必要なもの、
01:20:44	について整理をしていただければと思います。ちょっと、
01:20:48	あわせて確認すると、このメモの精度っていうのも非常に大事 g なんですけど、今回、どなた番目も作成して、どういうふうにしてる、今回、
01:21:00	またがん、いうふうにしてるかっていうと、基本的にシェアでございませ すこれをどうしてお金だけ 1 回木造、私の部下にいるメンバーにやらせて、
01:21:12	これも多分提示する前に、我々がチェックをして直して、出すっていう ことが多分必要なのかなと。
01:21:23	思っておるところでございます。やってもらうにしても、我々も
01:21:28	しゃべりながら、メールも書くわけいけないので、その辺をどうやって いくのが一番いいのかってのはちょっと考えたいと思います。はい。
01:21:37	はい、古作です。
01:21:39	まさにそうだろうなと思いますし、これのひな形って、1F 検討会にな る。
01:21:45	ですけど、
01:21:49	1F 検討会でメモを作成したのが
01:21:52	うちのもそれをやったっていうふうに聞いたんですが
01:21:56	うちの方の方も進めちゃったっていうふうに聞いたんですが、大変なん ですね。なので、1 分とかでも多分最後に少し休憩なりを挟みながらや ったんで、
01:22:07	ですけど、
01:22:09	言われるように少し
01:22:12	伝える中で、

01:22:14	と言われるようにについて控除中でこうだよとかっていうことをやりながら、やらないと、せっかくのメモがあまりいないというふうにも思いますので、
01:22:24	今日はさらっとこの性格持っていたいただいたものも話をさせていただきながら次回以降どういうふうにするのかと。
01:22:32	いうのもまたちょっと検討いただければというふうに思います。
01:22:36	センターさん続きのところを、石原さんから言っていただければと思います。はい。南野石田でございます。はい。矢田根井。
01:22:49	今、ちょうど真ん中辺にあるのが、事前調整の話ですねこれも先ほどの寺口のアクションとしてまとめて整理をしたいと思いますし、市の方も同じですね。
01:23:01	その次の話は
01:23:04	進め方の中でありましたゼロの資料の話と共通に農関係、000 資料でまずやるにしてもメッセージをより、それを受けた上で、共通に基本設計方針から展開をして、
01:23:19	構造設計なりの設計を示してその上で、添付書類で書くような設計方針がどうあるべきかという確認をして、別紙をにフィードバックをします。
01:23:30	というようなやり方で考える方向で今整理をしていきたいということでございます。これは進め方に反映しつつ、今後の我々の説明の仕方ということにも反映が必要だと。
01:23:43	思ってます。
01:23:44	あと今日鶴井の中で前回から竜巻でやってた宿題になっていた耐震関係の今で言う資料3の示し方ですね。
01:23:54	添付書類の構成でも踏まえた上でどう展開していくかってのは、前回のサンプルを出すときに、整理をしてお示しをすると、それが正しくやることによって先ほどの話と一緒にレベルに反映することがないかと。
01:24:08	いうチェックに行くので、耐震は述べるの含めて進め方の中に、連携が書いてないといけないところもあるっていうことは整理が必要だという認識でございます。
01:24:20	今そのページの下から2番目は、関連する条文として今回示す共通にいる閉じ込め終了取り込み廃棄、
01:24:33	元金貯蔵ですかね、大津常務にされてみすみすパート、

01:24:39	設備が関連する部分ということを含めると、先ほどあった耐震も含めていろんな情報が出てきますのでそれを今回行って大南代理なんていうのも、手話だけ、どういうふうに進めていくのかっていうのを、
01:24:51	整理が必要だということで認識をしました。
01:24:54	この進め方の方に反映しながらその考え方も付して、議論ができるようにさせていただければと思います。
01:25:02	はい。次のページの頭、モスとですね、相互関係、どのバスがどういう関係にあるのかっていうのをちゃんと整理をし、説明をしていくということからすると、
01:25:12	次回の当資料出してヒアリングというよりは、全体の進め方を提示をしてヒアリングをさせていただいた上で付与提出に持っていくということが必要だというふうに認識をしたと。
01:25:25	いうことを学会いたします。
01:25:27	はい。閉鎖委員 5 かな。
01:25:30	もうちょっと抜いて、
01:25:32	あれ。
01:25:33	誰が生み出したのか。
01:25:36	矢口、五味浅利です。
01:25:38	とりあえずの会計についてはもうパスの認識がうまくなかったかもしれないので NIPPO さんについては、
01:25:45	A3 の中に入ってるということで整理をするということで、した上で IP ということで整理をするということで、
01:25:55	浅利菅というところをちょっと開けてください。
01:25:58	宗さんの中にも自動的に出ていただくということと、
01:26:03	分別については布田宗像氏のこの今回の影響ほど、今回の IT 企画リマークスパンフレット少ないので、他のスライドも合わせて、資料提出、面談の設定と順次相談させていただく。
01:26:15	いうことではないんですけども、株式の人も合わせて、設計に相談させていただくということではなくなっております。以上です。
01:26:29	はい、古作ですありがとうございます。大枠としてはちゃんとフォローさせていただく、オープンしてからちょっと見ると思いますがあそこに関係するようなところを

01:26:42	議論の中で、一つ一つ書いていっている状況だと思いますので、石原さんが言われてもいいますか、いろんな方で一つ書いてあるようなところで
01:26:55	関連するところはまとめた状態になってたと思いますし、整理をして対応いただければという
01:27:03	状態
01:27:04	すっきりゾーンバスされません。
01:27:06	1生活の一端と
01:27:14	進めていく中で、対応できる資料構成なり作業内容、
01:27:21	いうことになるようによろしくお願いします。
01:27:24	以上です。
01:27:26	はい、稲毛西浦でございます承知いたしました。
01:27:31	全体今後このパンやり方をどうやってやっていくか、社内で議論をして整理をさせていただければと思います。
01:27:38	個人的にはその日のうちにやった方が鉄道熱い内海じゃないですけど、記録がちゃんと残ってるうちやりとりした後すぐ後にやる方が効果的だと思いますので、
01:27:50	やり方、ちょっと工夫して、見ていきたいと思います。以上です。
01:27:57	はい、古作ですよろしくをお願いします
01:27:59	それで言うと、審査会合でのラップアップっていうのは、審査会合でやった上でメモを少し精査頭の整理をする時間が少しあった中で、
01:28:11	面談で話をしていくということになってると思うんですね。その状態をヒアリングとしてはどういう形でこなしていけるかと。
01:28:24	いうことだと思うので、今日ちょっとすぐにやっていただいちゃったのは、殊、従来の口頭でさらっと言ってもらったところのままやっちゃったのでちょっと大変だったと思いますが
01:28:37	検討いただいてということで思ってます。よろしくお願いします。
01:28:47	規制庁山内です。他と今後の進め方までで、全体として規制庁はパラワかりますでしょうか。
01:28:55	規制庁上出です振り返りのやり方で、少しだけ、ちょっとどんな形んすぱり、またブラッシュアップされるんでしょうけど、

01:29:08	ワードでするにしてもページ番号等も出してもらうのとあと、箇条書きであっても矢羽根じゃなくて番号とかにしてもらえるとここがこうだねみたいな話がしやすいと思いますのでその辺も、
01:29:22	ブラッシュアップしてもらえればと思いますよろしくお願いします。
01:29:27	はい、与儀仁科でございます。はい。そうします私も読みながら、どこってというのは読みづらかったら正しくそこだと思えます。はい。対応させていただきます。はい。
01:29:43	はい。規制庁山口です。他は全体を通して規制庁がわかりますでしょうか。
01:29:50	はい。遠い。よろしくあげね側もここまででよろしいでしょうか。
01:29:57	最低。
01:29:59	大丈夫です。
01:30:00	はい。
01:30:01	それでは等についても複数の 00 資料に入りたいと思いますが、
01:30:07	遠い。
01:30:08	一旦ここでもし休憩が必要でしたら、休憩入れたいと思いますが原燃側は、
01:30:15	このまま続けます加瀬とも言えますか。
01:30:18	はい。宮城列車でございます恐縮でございます。ちょっとだけ休憩を挟ませていただいているうち、
01:30:25	わかりましたら以上で、
01:30:26	それでは
01:30:27	一旦休憩を挟んで、
01:30:30	15 時。
01:30:32	15 分再開にしたいと思います。
01:30:36	はい、ありがとうございます。5 分 15、15 時 15 分再開では承知いたしました。
01:30:41	あとそれは一旦録音を停止します。
00:00:00	等ロックオン開始しました。
00:00:04	それではない、規制庁山口ですとヒアリングを再開したいと思います。
00:00:09	続いてのメニューは、
00:00:13	複数の閉じ込め 00 の、
00:00:16	02 からですかね、県側から説明をお願いします。

00:00:22	はい、乳井西尾でございます。はい。取り込み 0002、レビジョン 19 ということで、違っている 8 日に警視庁させていただきました資料の、
00:00:34	前回ヒアリングでのやりとりを踏まえた対応結果を、その考え方も含めて、ポイントだけ説明をさせていただきます。
00:00:44	まず、この取り込みにつきましては前回大きなポイントとしてあったのがグローボックス等という、用語の定義をどうするかというところで今回、
00:00:57	グローボックス等という低比、右下 6 ページのところからスタートしてありますけども、許可の定義で言っているグローボックスと同等の取り込み機能を有する施設を含んだまとまりということは変えないということで、
00:01:12	考えましたので、オープンポートボックスというフードを出すときにはグローボックス等とは違う表現として取ってます、オープンポートボックスルール。
00:01:24	いうことを整理をして書いていくということで同じ考え方で、この後出てくる 00 すべてに対して展開をするということで整理をさせていただきました。
00:01:34	というのが、をやって 1 編でございます。
00:01:37	2 点目としましては、
00:01:41	右下 8 ページ、これ閉じ込めという行為は実際は肝機能レベル 02 で話があるところですけども、前回あった、カッコいいで書いてある MOX と取り扱うグローボックスを循環する経路に対する、Ss 機能の維持と、
00:01:59	いうところ、これは第 1 回耐震の重要度分類の表の中の注記で書いていたものを今回、閉じ込めの要求だということが明確にしたいという趣旨がもともとあって、
00:02:14	取り込みの中に記載をするということで、説明をさしていただいたところの中身として、閉じ込めとして要求するべきものが何か機能として何かあるのか。
00:02:26	いうところを整理をした上で、ここに書くのか、10 年の
00:02:31	耐専重要度の表の休憩扱いなのかというところの整理を今一度ということで割り振りがありました。
00:02:37	す、検討した結果としては経路に対して、

00:02:42	窒素が充満充填されている、軽度でございますので窒素を流さないという意味で、一連の経路として、閉じ込めの要求としてこの経路の Ss 機能維持をしたいと。
00:02:56	ということが趣旨だということで、ここで展開をさせていただくということで変更なしという扱いにさせていただきました。
00:03:04	ただしいろんなやりとりの中で、どこまでの範囲を Ss 機能維持するかというところの整理が、まだ整理十分示していないと思ってます。
00:03:15	この取り扱う設備の経路が維持できるということについては、テスト循環してグローブボックスの系統に繋がっているラックとプラス、
00:03:27	排風配布じゃないの窒素の循環ファンですねこれの通信ぐらいの大外の経路の枠ですね、これも経路の一部として扱ってますのでこういったところに対して Ss に対しての機能がいます。
00:03:41	ということで何の機能かについては地層を外に漏らさないということだと、経路の維持、バウンダリとしての機能の維持ということを期待をするということで整理をしましたと。
00:03:53	ということでございます。
00:03:55	閉じ込めとした後行って、P34 ですね、別紙 1 の参考としてつけさせていただきましたこれもすみません考え方 9 月結果だけ書いてますが前回あったのが、
00:04:08	換気設備としての基本設計方針であったりの位置付けを整理をした上で、添付書類の見解が本来どうあるべきかというところの考え方を示すべきではないかというところのやりとりがあったという認識をしています。
00:04:22	で、
00:04:23	この整理の考え方の発端はですねやはり、
00:04:27	第 1 回の再処理の審査の最後の方でやりとりさせていただきました第 1 章と第 2 章の書き分け、
00:04:36	のときの考え方に沿って同じように展開をさせていただくということかと思えます。
00:04:42	閉じ込めの 34 ページの十条閉じ込めに対して、換気設備が左下にありますけども、ここは閉じ込めとしての供給的な安全設計の方針を、具体の設備に見解するというものを受け皿が、

00:04:59	換気設備の基本設計方針第2章に在るといふこと、前回は第1回の最初の時の議論では、パターンとしては2番目の
00:05:10	パターンとして、第1章のところで、これこれの具体的な設計は、第2章の個別設備丸々に示すといふところの関係性が一番あるのが、
00:05:21	換気設備であると閉じ込めの管理の関係だといふ整理をさせていただいてますので添付書類外部の受け皿としては閉じ込めで同じように展開をさせていただきといふことで整理をさせていただきました。
00:05:34	そういった考え方をちゃんと整理をした上で、
00:05:37	ここは掲示すべきだったんですが結果だけ示してしまいましたのでここは確認をさせていただきたいと思ひます。
00:05:45	はい。
00:05:46	戸部主幹せ閉じ込めとしては以上です。
00:05:52	はい。規制庁山口です。それ
00:06:00	はい、清長田尻です。まず6ページのところは言葉遣いの言葉とか単語の整理なのでそこは長くちょっとしっかりやっていただけ
00:06:11	どこで、8ページのところすみません少し説明があったところ
00:06:16	の認識の確認をしておきたいんですけど、先ほどの話だと、窒素が充満した状態を維持することが目標のような話だったかと思ひんですけど、その場合っていふのは側の部分だけが生き残れば、窒素が十分な濃度で維持されるっていふことになるでしたっけ。一部抜けてくものもあると思ひんですけどそういったものを考慮しても、
00:06:36	その側だけが生きてればいいといふ整理でしたっけ。
00:06:39	はい、与儀で者でございますはい。側のものが維持できればいいといふことで整理をさせていただきます。
00:06:48	規制庁の田尻です。それっていふのはそれで大丈夫なことっていふのはどこの舗装、補足といふか説明書ですかね、何か内容を示してるんでしたっけ今。
00:07:00	はい。宮城梨生でございます。現状を示しているものはないと思ひますので、補足としてどういふことを説明すべきかといふのも含めて整理をさせていただければ
00:07:12	はい。
00:07:13	衛藤。

00:07:15	はいその考え方としては野地驚見切れ運転をするということで火災の発生防止を期待できるということの設計が前提にあって、その窒素を新潟ないということについては計量が維持できればいいというのが、
00:07:29	なぜそういう論法にないのかってところを整理をしてお示しをすると。
00:07:34	ということだと思います。
00:07:36	これさ添付3で書いてもいいかなという気がしますのでその考え方であったりの整理をした上で、今後、共通順位であったり、別紙4であったりというところで展開をさせていただければと思います。以上です。
00:07:49	はい規制庁田尻です。
00:07:51	まずは設計と、
00:07:53	何を目標として設計をするのか要は農地素地ました。
00:07:57	させないように取り込みの関連装置
00:08:00	や
00:08:01	そのために
00:08:03	まず側の部分に関しては、Ss-D
00:08:06	機能維持する形にして、
00:08:08	外に漏れていかないような形にしますと、止まってる期間とか時間も考慮してないんだと思うんですけど、その間であるならば、枝番代の部分さえ維持しておけばノーチス準窒素の
00:08:20	出せる形になるので、要はファンの分
00:08:24	でもいいってというのがさっきの説明ですから、だからケーシング部分だけを機能維持するって言ってんですよね。
00:08:29	はい、与儀西平でございはい。おっしゃっていただいている通りでございますあとはMOX燃料加工施設全体の設計のベースの方針としてこういったところで異常があった場合は、
00:08:41	速やかに打って、工程の運転を止めるということも前提となっていていろんなリンクが張られているというのが、私の認識でもありますので、そういった連系全体の流れが、
00:08:53	わかった上で、かつ、じゃあ何を維持するのかっていうところの、ポイントに繋がるということをどこかで整理をして、それを示していければと思います。以上です。
00:09:04	はい規制庁たりで、
00:09:07	7日っていうの

00:09:11	けどどっからどこまでの範囲。
00:09:15	るのか。
00:09:16	評価した結果こういうふうに出せるんですよっていうのを示してもらって、パッケージ
00:09:22	整理説明していただけるようお願いします。
00:09:26	はい、宮城西尾でございます承知いたしました。
00:09:31	未設置の上出ですけど、これ、主要部分の表で注記で飛ばせるってのは許可から知っている話なんですけど、
00:09:42	閉じ込めで説明が入るっていうのよくわかる形で、もっと言うとその閉じ込めている対象物が窒素だっていうことのように聞こえていて放射性物じゃなくて、
00:09:54	窒素の閉じ込め何だって聞こえていてな、何かおかしいなと思ってるんですけど、閉じ込めのところで説明する目的ってどういうことなんですか。
00:10:10	はい。与儀西尾でございますはい。おっしゃっていただいているところも整理が必要だと思いますが
00:10:19	おっしゃっていただいている通り、中に入っているのは窒素です。窒素をその中にとどめておくことによって、グローブボックスの中、新川のMOXを露出した状態で取り扱うグローブボックス
00:10:33	への火災の発生を防止をすると、この火災の発生そのものが、MOXに粉末領収した状態取り扱うグローブボックスでの、
00:10:43	閉じ込め機能の喪失に繋がるということの繋がりで、閉じ込めでここをタップしようというのがもともとの考え方でございました。はい。
00:11:03	おっしゃっていただいているように画面に規定というのが整理資料でやっていて過去の安全審査の時の整理資料も、
00:11:14	随契のは、耐震の確か整理資料でついているものですので、
00:11:24	耐震クラス的にはBクラスにただ、その火災の発生防止との関係も含めて、
00:11:31	閉じ込めのバウンダリーグローブボックスの中の閉じ込めを維持するための引地手段として、実装を外に漏らさないようにするという事でSsをかけるということがもともとの考え方でございました。
00:11:50	はい。規制庁鏡です。
00:11:53	許可のときの整理しよう思う今映しながら話をしてもらいましたけど、

00:12:00	そうなんすけど、放射性物質の閉じ込めとかっていう意味だと段波が続いて今回も追加があるので、ここで
00:12:10	閉じ込められますっていう話なんですけど一方で、ここの難波首藤出しということ、
00:12:17	もあって、Ss 機能維持なのか、あとはその火災の発生防止という意味、意味を全部閉じ込めで話をするのかっていうと、
00:12:28	そういう整理なん。
00:12:29	全体そういう整理の中での位置付けで書いてくるっていう。
00:12:34	なのか、いずれにしてももう少し整理が必要だと思います。感覚的には耐震、
00:12:46	耐震のところの
00:12:49	重要度分類表で中芸飛ばしてるっていう対応だけでも、特段問題ないんじゃないかなと思いますけどその設工認の図、基本方針の説明方針とか、
00:13:00	いう関係から全体の説明方針という関係から必要なんだということであればそういう説明をするようにしてください。
00:13:12	よろしいですかね。
00:13:14	はい。二本木石原でございますはい。私が先ほど話したようなこともどこに書いてあるわけではないのでおっしゃっていただいたようにもともと許可の断面から、耐震重要度分類のところの表の注記でやっていかと。これ
00:13:28	やりたいことの意図であったり設計の目的は書いている、書かれています。と思っています。
00:13:35	今回あえてそのわざわざ閉じ込めの方に各趣旨は何かというところの整理が必要だということも認識をしましたので、その考え方を整理をして、お示しをさせていただきます。はい。
00:13:53	はい。規制庁上井ですよろしく申し上げます。あと、
00:14:01	今この閉じ込めの話が、構成上、
00:14:06	何か小耐震のところでもた別。
00:14:09	枠で入ってきててこれは耐震のところの話聞く。
00:14:14	方がいいのかもしれないんですけど、頭出しだけとっていきければと思いますが、

00:14:24	その3の3章、耐震としての参照のように、その地震時に窒素循環云々の説明書というのが入ってきてこれはあれですね、第1回時には書いてなくて、
00:14:36	第2回で追加してきたってことでまずいいんですよね。
00:14:40	はい、二本木石原でございます。今のご質問に対してはその通りですという、
00:14:46	はい、規制庁上津これは若干文句にはなるんですけど、ここって耐震の説明書の全体骨格を説明するところなんですよ。
00:14:59	耐震としてのSBCという訳のほか、溢水とか火災っていうのはCクラスであっても、地震に対処と言っているその条文の要求があるんで、
00:15:12	併せて説明しますよって言ってんよいうところなんです。て、その全体骨格を第2回になってそういえば、窒素循環もあったなあという。
00:15:24	dポツで、葬儀でぱちっとさらっとふやしてですね、報告会てくるというところは勘弁して欲しいなと、そういう、
00:15:35	人達にはちょっと分割申請させられないなっていう思いもあるところなんです。これを元をするかは歩要員なんですけど話を聞きたいと思っているところですので、とりあえず認識しておいてください。
00:15:49	大丈夫ですかね。
00:15:51	はい、宮城西田でございます。はい。認識はしました。はい。ちょっと全体のたてつけだったりそれぞれのパートの目的だったりということも考えた上で、
00:16:03	添付書類も展開をされないといけないということを、認識をしますのて、はい。取り扱い含めて、中で、ちゃんと整理をしておきます。
00:16:14	はい、規制庁上須戸執行お願いしますとりあえず、今日お話ししようと思ったところは、以上です。
00:16:28	はい、清町谷です。ではちょっと次行かせていただいて、34ページのところなんですけど、
00:16:36	夏目沖田池戸さん14ページ等別紙4の頭のところについている5960との間、
00:16:45	まずお聞きしたいんですけど、同じことを言ってるような違うことのような気がしているんですけどこれってどう関係してるんですっけ。はい。2番目の伊勢谷でございます。はい。これも私が失敗したのと、
00:16:58	いうところの一つでございます。もともと34ページは、

00:17:04	別紙1でもともと頭から第1回のときに議論になっていた閉じ込めが、全体の共通的な方針に対して、
00:17:15	その下にぶら下がるのかぶら下がりとか、曖昧だった配置とかという関係これを、
00:17:23	どういうふうに位置付けますかという整理をするというのが、34ページで、第1回からやってきた流れです。
00:17:31	59ページ、60ページは、別紙4の添付として、
00:17:36	相互関係がある人がいますかいませんかというところ。
00:17:40	相互関係がある場合は、何をそこに預けて、何をそこ、どこから玉をもらってるんですかどんな玉が来てるんですか。自分ではどういうことを説明するんですかっていう、添付書類下の、
00:17:53	相関関係を示したかったというのが、もともとの目的です。結局、JKの久世の方は、添野間やりとりがあった場合に、自分の添付書類で書かなきゃいけないことに抜け漏れがないことってというのが、
00:18:07	ちゃんと整理をできないといけないので、あらかじめ相関を考えた上で、その添付書類の中身報等決めていかないといけないと思ったので、59ページ60ページを作りました。
00:18:20	作ってもらいました。ただ、とはいえ基本設計方針が59、62も入っていて、それとの関係は何なんだっていうところもありますT
00:18:29	実際、先ほど口頭で説明したみたいに、基本設計方針の段階ですでに他の項目に飛ばしている人がいるんですね。
00:18:40	それがあたかも59ページを見ると、添付書類で飛ばせるか通り見え
00:18:46	実際はもう基本設計方針の段階で飛ばしにいつてるのがあって、どの辺が59ページだけ見てもよくわからんと。
00:18:53	いうところがあって、実際この5960と34ページで役割分担もようわからんし、基本設計方針との関係もようわからずということになってしまいましたということでございます。
00:19:03	やりたかったのは、5、34ページは基本設計をしないのか、閉じ込め関係廃棄の関係を整理したかった5.96平米は取り込むの添付書類と相関のある添付書類を並べて、それぞれどういうリンクですかっていうのを示したかったと井戸が、
00:19:19	目的ですか。はい。

00:19:23	規制庁の田尻です。目的は何となくわかったんですけど、まず 34 ページの 59 ページで、条文でいうと登場人物が多分、
00:19:33	数が 59 になると急に増えたりしているところなんですけど、説明された中にあったように、基本設計方針のところでは飛ばすのはもう飛ばして整理だと思っていて、今現状 34 ページのところでは閉じ込め廃棄関係ですから、こちらについて整理しましたっちゃうのはわかるんですけど、
00:19:52	まずパッケージとして第 1 弾として四つの条文ありますよとかっていうところは別に問題ないと思ってんですけど、関係する状況にはどこに飛ばすんかぐらいははっきりしといてもらわないと後々どうせ関連してしまうものが、
00:20:06	ので、いると思っているので、
00:20:09	34 ページを、中途半端に絞りすぎるせいで、
00:20:12	あるモード整合しなくなったり
00:20:14	気がするので、
00:20:15	結局閉じ込めの条文がいろんなところにらを返してしまってるっていうのがややこしいところなんだと思うんですけど、そこからどう飛ばしてるのかっていう
00:20:24	の、
00:20:25	意識して見えるようになっていうと何かとんでもないなりそうな気がするんですけど多分主立ったところをどこに関係するかっていうところは先ほど石原さんとこでこういう説明されて、
00:20:34	そういったものにどっちに上がってるのか締め
00:20:37	たほうがいいかなと思うんですけどそこらってできますか。はい、日本の伊勢でございますはい。可能だと思ってます。はい。実際、第 1 章の閉じ込めから第 2 章として飛ばされているのは、
00:20:50	換気、排気放射性物廃棄施設ですねこポツ、あとは 7.4. 2 の警報関連設備、6 ポツの放管管理せ、放射線管理施設、これぐらい SD。
00:21:04	そこは書類の 59 ページでも同じように取り込めから飛んでいますただこれは取り止めが添付でとり始めるわけじゃなくて、基本設計方針で常に飛ばしにしているものが、
00:21:15	同じように飛ばしが入るといふもの。

00:21:18	唯一、59 ページに出てくる登場人物で、添付から添付に飛ばせるのが電源だけです。所内電源の説明書だけが添付で凸の出きて、
00:21:28	予備機への切り替える時に、外部電源がそうした場合には、日常電源につないでいて、一旦活躍できるようにというようなやつが出てくるというだけでそれ以外は業績方針ですね飛ばすになっているということでございます。はい。それで、
00:21:42	この関係性は十分整理できると思いますので、提示させて、
00:21:48	引地大谷です。整理いただければと思うんですけどその時なんですけど、あと、59 ページのところなんですけど、
00:21:56	真ん中の説明書の話があってサポート中にて換気設備の話があってで、こっから分岐すると、また放射線は
00:22:07	けど、今3、
00:22:09	閉じ込めが親玉でそこから排気と換気に分かれているという形には整理されてるんですけど、それぞれの条文間の整理っていう意味でいう等
00:22:18	要は、換気と IT 自体も繋がったりはすると思うんですけど、そういったところってどこまで合わせようと思いますか。
00:22:25	はい。日本印象でございます。そこは、特におっしゃっていただいているところ、ややこしくなるところなるべくややこしくしたくないというのが、個人的な思いであります。
00:22:39	これから関係に一旦預けたのにまた今度は行きに行って、よくわからんリンクになるっての本当は避けたいと思ってますけどそこはまだ十分整理できてるかもしれません。
00:22:51	役割分担としてそれぞれ要求に従ってやるにしろ、その辺をスキームとしては整理、うまく後、効率的に示しに行きたいと思ってます。というところはおっしゃっていただいているところがポイントだと一つのポイントだと思いますので、
00:23:08	定義をさせていただきます。はい。
00:23:12	鳥井です。何で 34 ページでいうと、下の 23 条換気設備から、下の方のやつで※1 とか 2 ちっちゃく飛ばしてるような要はおっきな流れで、全体枠をとらえるようにし、
00:23:23	例で、
00:23:24	そこから多少の枝分かれとか、逆流じゃないですけど、

00:23:28	飛んで飛んでみたやつがいるんですけどそういったところに関してはどうしても飛ばさないと説明しづらいものがあるので飛ばしてはいるけれどをし経路をわかりやすくした上で飛ばして、
00:23:37	もうちっちゃくてあるけど書いてるってのが今の状況です。そう。日本 A 社でございます。おっしゃっていただけてる通りです。はい。
00:23:44	そこの工夫をもう少しさせていただこうと思います。それぞれの契約理由等、条文要求ですかね、どんどんもあってそれぞれの広岡っていうリンクもありますし、
00:23:59	とはいえ系統の設定として見た時にはどこかで1年ちゃんと示した上で、関連するものとしてある意味指導をどこかでちゃんと骨格が示されてるっていう所の流れがあるっていうのが、
00:24:10	多分、類読みやすいストーリーかなと思いますのでその整理をさせていただければと思います。
00:24:18	はい。規制庁館ですよろしくお願いたします。
00:24:21	あと、これも多分以前に少し話してて次にある換気とも少し絡むんですけど、結局整理としては閉じ込めの条文が、共通的な設計方針として第1章として基本設計方針改定で、
00:24:34	それを受ける形で第2章のところで換気設備の設計施工方針が示されてこれ23条を受ける形になっていて、説明書は、結局今一体として説明した方が、パッケージで説明しているから一つにまとめるってことで、
00:24:48	何ですかね、五つ4年に瀬谷でございますはい。交通的な考えが、閉じ込めでそれを舞台に展開したのが菅という関係を踏まえた上で、
00:25:00	一連の流れとして、県教委で説明する方が、設計方針としては説明が流れるというふうに考えて、添付は取込ん。
00:25:10	全部合わせるという形で整理をさせていただきましたということでございます。
00:25:17	はい。規制庁田尻です。状況はわかりました。
00:25:23	必ず外にというものではないと思うので、簡単に流れの中で関係の話がないと閉じ込めが完結してないような形になっていたので、あの状況下理解いたしました。
00:25:33	ととじ込みに関して、
00:25:36	すいません、元で飛び込みに関してはという今回別紙1だからここまで説明がとりあえず終わりってことでよかったですっけ。

00:25:43	はい。弓削西尾でございます。はい。そういう形にさせて
00:25:50	ちょっとですから
00:25:52	ちょっと具体の中身というのは今後共通中に示す時にこういったところを整理してるんですよねって後でちょっと聞きたいと思ってるんですけどとりあえずここまでで、規制庁側から他にあればお願いします。
00:26:03	規制庁岡です。
00:26:05	ちょっと微妙なところではある。
00:26:07	汚染防止も、閉じ込め、
00:26:14	本、第1回でしっかり整理したから、今回は、
00:26:18	書いてない。
00:26:24	あれ、米田でございます。はい。大変恐縮でございますあの時も確か、
00:26:31	渡船防止として、シートを作っていたので、ただ基本的方針としては、多分ばく体質と、
00:26:38	メールは、
00:26:39	あると考えます。
00:26:52	規制庁山口です他あと閉じ込めに関して規制庁側から確認ございますでしょうか。
00:26:59	規制庁の館です。他ないようであれば具体的な話っていうのはこの共通12のタイミングで確認させていただこうと思ってるんですけど、とじ込みに関して言うと、共通
00:27:12	ルールに関して特に関わってくるのが廃血
00:27:16	とかの話の、
00:27:17	別紙後は、落下コスト悲しいが多分絡んでくると思ってるんですけど、
00:27:22	若干今説明者と一緒にくっついてるんですけど、ここ今後共通10人を聞いた上で、それをフィードバックするか立入なので、綺麗になっていくと思うんですけど、例えばの例だけ少しだけですけど、
00:27:35	中で、
00:27:36	今下から六、七行目のところにAぽつってやつがいて、内装機器及び内装機器の課題、干渉させることやとかっていう形ではあるんですけど、
00:27:46	多分、落下経路とか落下するって範囲を押さえ、
00:27:51	側面にガイド、

00:27:53	干渉させるとかそういうところかなとは思つんですけど言葉だけ見ても設計がわからないものがあるので、こういったものが多分共通12のところ詰めとか、
00:28:02	埋めて示される形になっていて、
00:28:05	それが最終的にここの言葉にもフィードバックされるとまず思っとけばいいですかね。
00:28:10	はい、米澤でございます。おっしゃっていただいている通りかと思えます共通の中では図面ってあと相互間の距離であったり、落下する時の、どこまで考慮してるかっていうのも含めて
00:28:22	構造として説明をさせていただくということだと思います。それを踏まえた上で点検方針別紙をどう書きますかみたいなのところのフィードバックが発生するということもあるかと思えますはい。
00:28:34	はい。生協丹治です。落下とかもなんですけど一応評価されてる形になってるんですけどその評価の条件がどこから来たのかわからない
00:28:45	こういったところはまさに今日、
00:28:48	久米ながらここで想定される落下っちゃうのはこういう形のものだからそれを踏まえてこういう評価をしてるんですよっていうところにつなげていただいたら、中身はわかりやすくなってくるかなというふうに思っているのですその点は整理されてるかなと思って一応聞いてるんですけど大丈夫そうですかね。
00:29:03	はい。いう名称でございます。実際ここに書いてあるせえっと、コールなりとのリンクを貼って、との設計方針をどこで具現化するかっていうのも、
00:29:13	図面との問いになって、示せるようにはしてますので、ところで、をご確認いただけるかという議論ができるかと思えます。はい。
00:29:23	規制庁谷です。今後そういったものを示していただく中で干渉することで多分直接グローブボックスに落下しないですよとっていうのが、添付とかだと大体するんですけど、
00:29:34	そういった内容が、基本設計方針がどこにぶら下がる形になっていて、図面とか申請書の記載上の仕様書も含めてですけど、こういった内容を担保しようとしてるのかっていうところも最終的に全部まとめて聞いていこうと思っているので、その辺りも含めて審議いただければと思うのでよろしく願いいたします。

00:29:51	はい。弓削の伊勢でございますはい。承知いたしました。
00:29:57	はい、規制庁鳥居です。あともう1点今の落下の方の話で風評の方の話なんですけど、
00:30:04	ちょっとまず認識確認しておきたいんですけど。
00:30:07	説明しよう。
00:30:09	いろんなグローブボックスとかオープンポートとか、ぶら下がっていて、そこらのやつのが産地から、最大風量ですねこれだけあれば十分なんですよって話を書かれてるんですけど、
00:30:20	これ、多分それぞれのグローブボックスとかオープンポートボックスとかで、必要な風量というのが多分必要な引張力かは、
00:30:28	けど、そこらってというのは何で限定してるんですっけ。
00:30:33	引っ張り入口閉じて入口。
00:30:36	閉じる形にして、必要容量制限したりして、特定のところだけ強く引いたりとかしているんですかね。
00:30:43	はい。与儀西尾でございます。大本の排風機は、一定の力でいきますけども、そこにダクトがついて、1Nグローボックスなり繋がっていきます。
00:30:56	経路上、特にグローボックスの入口であったりというところに、運用調整のダンパーがついてますので、このダンパーで現地で実際組み上がったときに、
00:31:08	排風機を動かして、数量の調整をして、それぞれ今言っている必要な風量が確保できているというのを確認をしていくということで、今言ってるようなバランスになるということだというふうに認識しております。はい。
00:31:25	はい。生協鳥居です。多分そこらの圧力調整すること。
00:31:28	1、
00:31:31	II排風機かなんかでおっきく引いていてそれぞれのところで必要量を引くような形になってると思うんですけど。
00:31:38	結果そうなるんですけどっていうだけで、具体の説明が今のところ、
00:31:43	けど、今後具体的にこれは説明されるものと認識して
00:31:48	しくお願いいたします。
00:31:50	はい、宮城西様でございますはい。

00:31:54	今現状おっしゃっていただいたようにそれぞれのグローブボックスで必要な風量を割り出してそれを立ち合わせて、排風機の風量がこんだけ言いますっていう説明をさせていただいています。実際、
00:32:05	その日、必要なルールをだてて言ってるのは結局ここのグローブボックスなりからの積み上げですので、その風量に各グローブボックスなりがなるんだと、いうことはどうやって達成するのかっていうところも、一連の設計方針として、
00:32:21	示させていただきます。はい。
00:32:25	はい。市長他ですよろしくお願ひいたします閉じ込めに関してはさっき言った落下と。
00:32:30	今言った排風
00:32:31	話がメインであとは
00:32:34	液体廃棄物とか漏えいの話とかがあるんですけど、ここらは、
00:32:37	とらえた堆積かな、体積どうとらえたとか、高さ
00:32:40	とかっていう話が、
00:32:42	あまり細かな議論にはなると思っていないんですけど。
00:32:45	別途やって、過去にやっていって多分今後適正化されるであろう溢水とかのところ傾斜をどうきかせてるからどういうふうに体積考えましたよとかの話が、
00:32:55	多分今ボックスの閉じ込めを同じような記載だけ変えてきているので、そこらの理屈溢水でも片づいてないので最初の方の、
00:33:04	3MOX が何か追い越したような形になると思うので、そういった点についても説明できるように準備いただければと思います。
00:33:10	とりあえず頭出しだけなんで自分からは以上です。
00:33:14	はい、野木西浦でございます。はい。最後におっしゃられた点も認識をしておりますので、高さに対する経営者3分の2以上かな。
00:33:24	勾配に対してとっているところもおっしゃっていただいているように、最初の溢水で回答してる内容に合わせて整理をしております。ただ
00:33:34	回答も終わったわけではないので、そこも含めて、どちらで1000人いるかMOXでこれ線で行くのであればその中で整理をして説明をさせていただくということかと思ひます。
00:33:46	これ、首は、
00:33:48	はい。

00:33:51	はい。ついちゃったらいいですどこで説明される生を数値乗せ
00:33:55	確認するんでよろしくお願ひしますということで、
00:33:58	説明の準備をお願いします。
00:34:06	はい、承知しました。
00:34:09	はい。政調会にて閉じ込めに関して規制庁側から他に何かあればお願ひいたします。
00:34:14	規制庁岡です。ちょっと関連して、
00:34:17	共通 12 で、こういう風量とかその評価者、
00:34:22	結果を説明していくときに、その今言ったような評価条件みたい
00:34:28	ものは、
00:34:29	議論
00:34:30	の俎上に上がるんでしょう。
00:34:35	マイニングの伊勢でございます。はい。これは共通に、冒頭、前回の家のやりとりでも、整理をしなきゃいけない宿題だと認識をしてます。
00:34:48	過ぎれば、結局は、ボックス数は 1 から設計すると考えたときに、設計としてみればシステム設計構造設計配置設計みたいなものを、
00:35:00	ちゃんと設定全体としてはクリアしなきゃいけないと、それぞれの設計に対してはてにを設計しますというよりは、設計をしたものがその妥当性が、
00:35:09	目的が達成できてる方を許可で確認しますというのもあります。そういったものの関係性であったり、共通ルールの中で、構造設計なりシステム設計として設計、
00:35:22	のチームで説明しなきゃいけないこと、評価で示すことってのを切り分けの協定の中では整理をさせていただく必要があると思ってます。評価そのものについては、共通 12 という意味は、
00:35:35	ここのレベルだったり、添付書類補足説明資料だって振り分けようかなと思ってましたので、その辺の考え方の、
00:35:45	ことも、先ほど進め方の中にあつた MOX のサンプルも含めた全体の説明として、示していければなと思ってました。いいかどうかというのはその中で議論をさせていただいて、どういう形にするかということを決めていければと思ってました。
00:36:02	規制庁岡です。ちょっとそこ、
00:36:04	住み分け。

00:36:05	が共通収入で説。
00:36:08	から、
00:36:12	からどこまでこう、
00:36:14	担保しとかなきゃ
00:36:21	少し、
00:36:23	されると。
00:36:24	承知しました。
00:36:36	規制庁山口ですとか、
00:36:38	閉じ込めに関して規制庁。
00:36:45	よろしければ、
00:36:47	菅関係に移りたいと思います。
00:36:51	あればお願いします。
00:36:54	はい、新田でございます。飛び込みで切ったことを今公開します。すいません関係の人にやればよかった
00:37:00	短期の方。
00:37:02	直してというのは右下 10 ページの、先ほど
00:37:05	Ss 機能の維持をする対象のもので、先ほど取り込め
00:37:12	有井さん、上出さんからご指摘あったところの整理を同じようにしないといけないということだと思ってます。はい。ので、喚起として、特別何かということはありません。はい。
00:37:26	規制庁山口です。それ関係に関して規制庁側から確認ございましたらお願いします。
00:37:34	はい規制庁田尻ですと、少しだけ細かいも入ってしまうかもしれないんですけどまず右下 6 ページなんですけど、
00:37:42	24 分の 1 ページのところからなんですけど、
00:37:45	今今日設計方針の一番最後のところで、系統構成については廃棄施設の基本設計方針に飛ばしますって形になってるんですけど、これ、系統構成を飛ばすっていう概念でよかったんですけど何かさっきの閉じ込めとかのところで、
00:38:00	飛ばしてる内容と系統構成を飛ばしてるっていう認識もあんまなかったんですけど、ここで何を飛ばしてるんですけど。

00:38:09	はい。日本原燃瀬谷でございます。ちゃんと見ようよということになってしまいますすいません。鉄塔構成をライン店で飛ばすなんてことはありませんので、整理をさせていただきますこのやり方は
00:38:22	飛ばしたいときは、を飛ばすべき設計が、具体の設計があってそれを飛ばすという勤務経験だと思いますので系統構成は必然的にどこでも必ず出てきますので、第2章は、
00:38:33	特段ここへ飛ばす必要はないと思いますのですいません私の、
00:38:37	チェックミスかと思いますはい。
00:38:40	はい。規制庁館です。閉じ込めの方はまだ何か何かしてるのかをカーよく書いてあったんですけど、換気とかはちょっと質がらそうなので、ちゃんと精査いただければと思います。
00:38:51	次7ページのところなんですけど、もうここはもう言葉遣いなんで全部指摘するつもりもないんですけど、
00:38:58	まずセイリガクとして7ページのところで、一番左端のところからの変更点等とかで、換気設備の一部である吸気設備について設計方針を追記してあるんですけど、
00:39:10	吸気設備は多分ここから書いてたと思います建屋吸気系置いたと思うので、どこまでをもって書いてなかった新しいものですよっていう形で書いてるのかよくわからないところがあるであるとか、同じ段落なんでついでに言いますけど、
00:39:24	窒素雰囲気循環できるっていうのは、多分許可だと窒素ガス循環とか書いているような気がするんで、
00:39:31	言葉遣いを適正化されるのは別にしてもしないんですけど意味がどういような、言葉の精査というのはしっかりやっていただくようお願いします。
00:39:41	はい、弓削ですよねございますはい。そうしましたというか申し訳ございませんでしたはい。喜田氏、特にチェックをしていかなきゃいけないということで前回からやって
00:39:53	たんですが、まだ足りてなかった気がします。はい。
00:39:56	最後に言われた窒素雰囲気循環するってもう日本語として成立してないところもあるのではない。精査をさせていただきます。以上です。
00:40:07	はい、続いて大谷ですよろしく申し上げますちょっと言葉の製造系はもう精査してくださいねという形であと、

00:40:13	伝えがこれでいいのかっていうところで確認を幾つかさせていただければなんですけど、右下 8 ページのところなんですけど、基本設計方針の一番上のところ負圧維持に必要な関係能力をという形になってるんですけど、
00:40:26	一応どねIIの意味合いも持っていたと思うんですけど、ここでは、換気設備の説明としては負圧維持だけを書くんですけど、
00:40:36	はい。いう名称でございます早野プレーカーの役割分担をした。はい。入江の書き分けたところでもあります米津も含めて、風量設定に必要なのをおっしゃっていただいている通りでございます。
00:40:51	難点は、を作っていたように赤い空気自体に必要なルールを手引きにはその換気能力に必要なのはページだけではないので、
00:41:01	そこの書き分けをちょっともうちょっと整理をして書かないといけないかと思えますあくまで今は、管理側では、負圧を、ちょっと増で、崩壊熱除去。
00:41:11	それ以外を入っているという、風量設定の役割分担をした結果こういう形になってますが、これが必ずしもいいと組めるかというところにはもう一度精査をさせていただきます。
00:41:24	はい。規制庁館です。グローブボックス排気設備であるとかは、一つの設備その負圧維持であるとか除熱の意味合いであるとか、結局一つの行為をし、引っ張るっていう空気を引っ張る形で全部賄ってるんだと思うんですけど、
00:41:39	積み上げること自体はいいと思ってるんですけど。
00:41:43	当該設備が持っている機能がすべて書かれてるかどうか不明になるのはよくないと思っているので、どこにどう書いたのかさっきの閉じ込めのところのやつだとどこにどう飛ばしたのかこの辺りはちょっとわかりづらくなってるかなというふうに思っているので、
00:41:56	その辺りも整理して、さっきの取り込み整理のところに関連するかなと思うんですけど整理して示していただければと思います。
00:42:04	はい、乳井西尾でございます。はい。全体見て、どういう展開で、この設計を市の方って深野再度整理をさせていただきます。
00:42:14	添付書類との関係も含めて整理をしながら、大分着眼点がある。

00:42:21	委員偏ってしまったところがある気がしますので、ちょっと役割分担をちゃんと整理した上で、まずそれが明示的にわかるように、整理をしていきたいと思います。はい。
00:42:35	はい。規制庁丹治ですよろしくお願いいたします。で、
00:42:39	お礼も。
00:42:40	これは抜けに近いんですけど8ページの基本設計方針の下の方の、
00:42:46	平出ブロック斎木設備、何たらかたらって書かれてる中で、これグローブボックス等の中に負圧を低くするっていう形で一つ上のところだとオープンポートとかフードの話は書かれてるんですけど、こういったところにはオープンポートを書くんですかね。
00:43:05	はい、与儀西田でございます。まずは負圧を比較すると負圧を維持する対象は、このグローブボックス等と工程室と、燃料加工建屋のエリアになります。オープンポートボックスがフードはどうかというと、
00:43:23	これは名増員すると言ってるだけで、負圧を維持すると若井もともと設計では言っていないので、ここの書き方はこれで正しいというふうに思ってます。以上です。
00:43:35	はい。ちゃった時です。その前の8ページの上のところはグローブボックスとオープンポートフード並びに工程とかの負圧維持に必要なって形で負圧維持だけで受けちゃう。
00:43:45	なので言葉だけ分けるっていうんだったら、はい、おっしゃる通り、多分失敗できるみたいな問題考えます。はい。
00:43:55	はい意味合いが、使い分けるっていうのは理解し認識してる
00:43:59	と、まとめて表すんだったら種をまとめて書かなきゃいけないしってとこなんで、生産いただければと思います。
00:44:09	キュウチョウ閉じるす。あと、すいません古作です。ちょっとすいません。
00:44:15	ちょっとよくわからなくなったのっていう。
00:44:17	確認なんですけど、そう、その前にあった。
00:44:22	すいません、冷却塔の関係っていうことなんですけど、それは貯蔵の条文でというので、00資料としては別に書きますというのは、
00:44:34	わかりつつもう実用量はそれをその設備としては、それら
00:44:41	いくつかの機能を担うためにこの設備を設置しますよって一文で書いてあると。

00:44:46	ということに対してということでの違いを書いていますね。
00:44:52	最終的に完成形としては、
00:44:56	うん。一つの設備であろうと、機能が幾つかあるのであれば、各文章で、
00:45:03	変えていきますっていう記載方針になってるんですか。
00:45:15	はい。日本語の印象でございます。臨場書いてるのも役割分担をしてそれぞれにぶつ切りで今書いてしまっているというのが現状なんですけど、本来どうあるべきかって考えたときには、先ほどの形で参加とのやりとりもありましたけど、現状私が考えるには、
00:45:32	設備が持つてる機能は一連の機能だと考えれば、意識、その機能として、どんな目的でっていうところは書かなければいけないと思いますこれは、
00:45:43	おそらく換気が担って書くんじゃないかな。だからそれも、今海域の風量全体の風量は今、1設備で書いてるっていう、テンプ側の整理をしているのもあるのでそれも含めて、全体どこが一色の役割を担っていて、
00:46:01	どこでどういうことを展開をしていくんだという、基本設計方針での主軸減歩消費税の展開の仕方というのを整理する必要があるというふうに今認識をしました。
00:46:14	はい。
00:46:16	古作です。それで言うと、現状はぶつ切りになっちゃってるけど、ある程度わかりやすいようにまとめて書きたいということで、それを、
00:46:26	00資料でどう表していくかっていうのを検討していきますってことですかね。
00:46:33	はい。宮城西田でございます。はい。おっしゃっていただけるとでございます。現状はぶつ切りだけでも、一連の設計方針として見たら、やはりそれでは良くないなという認識にも今
00:46:44	立ちましたので、書き方をちょっと整理をしていきたいと思い
00:46:49	はい。補足です。わかりました先ほど、
00:46:52	来話のあった今回の関連条文四つですね、関連性を整理をし、どこがどういうふうに関連しているのかと。
00:47:02	いうことをまとめられた上で、
00:47:06	00資料の具体の中身としてこの部分がそこで関連する場所です。

00:47:11	ということでこういうふうに書いてますというのがわかるようになればいいかと思ひまして、その際ですね、
00:47:18	あっちで書いてるので網かけませんってなると、この条文での関連がわからないみたいなことになると思うので、ある程度メインとなるところで話をしつつ、
00:47:30	それがこっちにも入ってますよということリンクがわかれば同じことが書いてあって、ちゃんと受けはされてますよということがわかるっていうのがいいのかなと思いますので、
00:47:44	作業を進めていただける。
00:47:46	思います。よろしくお願いします。
00:47:49	はい、八木西浦でございます。はい、ありがとうございます。今ご指摘あったて念頭に置きながら整理をさせ
00:48:01	はい。支店長当日ありがとうございます
00:48:04	自分の方からもう1点だけなんですけど10ページに行っていて、耐震の部分の閉じ込めで指摘したことに関連するのはするので、整理いただいてところなんですけど、10ページの、
00:48:16	許可の本文の(6)の①のところで書いてる内容なんですけど、
00:48:20	腐食対策の話に関して、後ろの方を見ると、閉じ込めで書くから
00:48:27	だけど、とじ込みで書いた場合に個別設備のところを書く書かないっていうのはどのように整理されてるんですけど。他のところはある程度書いてる中で腐食は書かないということでしたっけ。
00:48:40	はい。乳井西原でございます。はい。高齢わあ全体他のも含めて、かつ方の整理をどうしてるかということになると思います
00:48:51	ページだかどうかあれなんですけど、例えば火災の何レーン、
00:48:55	ライオン、
00:48:56	風前材料使いますけども、
00:48:58	笠井の石野で書いて後は全体として火災を踏まえて個別の設備の設計をしますってところで、それを全部読んで、個別の設備に特段そういうことは展開をしませんよということで、
00:49:11	整理をしていたと思います。この不足対策のところもう取り組みとして、
00:49:17	一般論というか共通的な考えとして、腐食対策を講じるということをして閉じ込めの設計としてうたって、他の設備はそういうことを考慮しなきゃ

	いけないものは共通原則として取り込みの構成に従って設計をするんだと。
00:49:31	いうところで展開をするというところで今整理をしています。あとは
00:49:37	近くの2の書き方が、閉じ込めで書いてるからいいもんねではなくて、多分本来は共通方針として頭にうたってやっているので、個別具体には展開しませんよってところが多分本来書きたかったことじゃないかなという認識でございます。以上です。
00:49:54	はい。成長とりあえず今言っていたように、共通的なものを全部ここに書いていると同じ記載がそこだけ。
00:50:01	になるので生理学さえできていれば、
00:50:04	Cで確かに腐食に関して、
00:50:07	さらに腐食対
00:50:08	の方が少ない。
00:50:09	と思っているので、基本、共通的な行政経営方針を踏まえた上で、
00:50:17	色がある場合は記載するけれど、共通的な部分さえうたわれてればそれにのっかってやりますよっていうふうには閉じ込めの条文を受けて設計してますよというふうに説明さえすれば、十分なものについてはそういった記載を省略してるということで、
00:50:29	下ので、今言われた比嘉国井のあたりがもうちょっとわかりやすく書いていただけるといいかなというふうに思うのでよろしく願いいたします。
00:50:36	倍以上にシェアでございましょうしました。
00:50:43	はい、清長田尻です。案件は後基本的に閉じ込めるやつが入れてるだけ。
00:50:48	添付ドカンとはから
00:50:50	中身
00:50:51	なので、自分からは換気設備については以上です規制庁側から他に何かあればお願いいたします。
00:51:00	規制庁上出です。閉じ込めの時に話をすればよかったのかもしれないんですけど、
00:51:08	今回、グローブボックスとかは、地震時において、動的機能維持っていうかですね、

00:51:19	機能維持確認済み加速度等の照査というのを入れてるんですけど、要は、これぐらいの加速度であれば、
00:51:29	閉じ込めが担保されると言う範囲に収まっていますよっていうのを確認しているんですけど。
00:51:41	許容値、許容加速度っていうのか、どうやって導き出されているかっていうことがわかるようにしておいてくださいっていうことです。
00:51:54	多分耐震だけでは柿木練ってなくて、例えばその、
00:52:00	5Gまで耐えられるんだということについて、多分試験とかやってると思うんですけど、ここまでであれば大丈夫と。
00:52:10	いう根拠から、要は閉じ込めであった関係も、設計方針でここまでは担保できればいいよと言っているから、
00:52:20	この加速度まで、
00:52:23	自分、機能は維持できるというんだと言ってですね。
00:52:28	持ってるんですけど、まだ補足説明もあんまりできてないですし、申請書ベースではその辺
00:52:37	見えてませんので、多分共通中能登場で話をしていくときにも、
00:52:43	注文がつくと思うんですけどそのあたりの説明もしっかりできるように準備してくださいということですがもうすでにある程度その準備とかはできてるんですかね。
00:52:55	どんなもんでしょう。
00:52:57	はい。宮城技師長でございます。はい。おっしゃっていただいたようにその機能済み、稲岡国井和泉家族の、これがどういう設計の目的とのリンクがあるのかっていうのはおっしゃっていただいている閉じ込めの、
00:53:12	ウィークリーってな漏えい率との関係になってますんでそのリンクは共通類の中で、リンクを貼って、これを達成するためにするような機能がね確認、事業確認済み加速度を、
00:53:24	設定をして、
00:53:26	それで確認されたものっていうのを、体制としては、タップしますよということを書いていますので、その辺のリンクを距離の必要であったり、添付の図面であったりということでもわかるように、今せよということで準備はすでにやっています。
00:53:42	ので、そこも含めて整理をして、阿部際、この00だったり個別のところであったりどこでどう説明するんだっていうところを、共通でのヒア

	リングの中で、やりとりをさせていただくということかと思しますので対応は、今やっているところでっていうのが回答でございます。
00:54:01	はい。規制庁神です。課題として認識されているということは理解できましたので少しは安心というか、わかりましたので、また、
00:54:13	腰痛中の時の話、聞ければと思います。私からは以上です。
00:54:21	規制庁規制庁山口です。藤他、
00:54:25	関係について規制庁側から確認でございますでしょうか。
00:54:32	よろしければ、続いて廃棄の状況に移りたいと思います。
00:54:38	県側から説明をお願いします。
00:54:42	はい。20日間でございます。はい。全部02でございます。レビジョン5ということに提出をさせていただきました。
00:54:50	こちらにつきましては許可からの基本設計方針の見解として、もともとのルールに沿って、
00:55:01	整理をもう一度確認をして、
00:55:05	この文章を変えているところがないかということも含めて、精査をさせていただいたということと、文章の順番として、させていただいたということと、
00:55:15	いろいろと、すいませんこちらが※いろいろなお2頭から並べて、設定方針を語ろうということで整理をさせていただいたということでございます。
00:55:28	はい。
00:55:29	そういう意味では設備の構成であったり、も設計の何を担当するかという書きぶり、書き方であったりの文章が、
00:55:39	大分下の事に青字になってますけどこれ文章変えたと言え、順番を入れ替えたというものが、大部分で
00:55:47	はい。
00:55:48	あと
00:55:51	ですね、あと説明するとすると、搬入のところで、
00:55:57	0からスプレイすると、25ページですかねその以降にいろいろと配慮の話で、保管エリアに置くもの、あと会議の下に置く方と、
00:56:08	5階に置くものを雄踏の書き分けていながらもそのもともとの発端がどっかできるかよくわからない文章になってたところを、25ページの最初のところ、

00:56:18	違うな、その前に書いてあるところだけ、
00:56:24	S. マップだけごめんなさい。
00:56:28	6日。すいません、22ページですねすいません。配布について依頼については、5ページのところ電子化しないものがありますよというのをちゃんと連携として行った上で、
00:56:39	固形化してないものは灰色返りへご検査したものは公開として、他廃棄をするという流れで定義をさせていただいたと。
00:56:48	ということでございます。
00:56:50	はい。全体としては大枠、修正をした考え方としては、以上でございます。
00:57:00	規制庁岡です。今おっしゃっていただいた
00:57:05	話も、
00:57:09	とあと、吹き出しの説明が大分
00:57:13	内容が少し、
00:57:20	いろいろと位置を変えたことで、その隣に全然並んでないもの多くて特に気は
00:57:29	気体廃棄のところは、
00:57:31	例えば、
00:57:33	7ページ目の下ぐらいから
00:57:36	どンドン
00:57:40	かっていうのをすごい
00:57:44	自信持ってないっていうと、
00:57:50	もうちょっと
00:57:51	やれる
00:57:58	はい、峯小でございます。はい。おっしゃっていただいた、第1回でいう大分苦労しましてこれ、
00:58:05	順位、備考のところに、ページを振って行ったり来たりしてるところが何個までならさすと。
00:58:13	追跡しやすく、多くなれば追跡が結構難しいってのはお引きある通りだと思います且つ同じページないんですけど、これ3ページに備考欄で1ページなりいろんなところで飛ばされると。
00:58:26	見てる方は見てらんないっていうところではあると思うので、

00:58:30	その関係性も踏まえた上で、四角で同じように書いて持ってくるというパターンをですね、
00:58:38	考えていきたいと思うんですけどどうやるかっていうところの点数なのかもしれません
00:58:46	地下から増えすぎると、本当に全部抜いてきたのかっていうところも若干また終わった後に行かなきゃいけないところもあるので、どちらをどう使い分けるかがフェイスの三宅と昆桐島。
00:58:58	ちょっと私もまだ整理が足りて
00:59:00	もう一度そこは精査をさせていただきます
00:59:08	すぐにちゃん
00:59:10	あるようになっていう
00:59:18	なんか
00:59:19	で、
00:59:25	隣に
00:59:28	仕様が後ろの方に、
00:59:30	終わると。
00:59:31	これらが、
00:59:33	ある。
00:59:35	条文が多くて例えば貯蔵条文なんか、
00:59:39	そういう、
00:59:47	はい、乳井根井社でございます。今おっしゃっていただいているのは、あれですね、とは、いろんな設備の設計をかけるときに数量であるとか仕様であるとかが、
01:00:00	出てくるときに、例えば18ページからあるような、
01:00:04	使用許可でいう機器の種類及び個数みたいなところで仕様とか個数書いてあるのでこれが、
01:00:10	行政庁舎隣に来ると、それが書いてある書いてない、飛ばしたグリーンあって見せるかどうかも含めて、見やすくなるという意識はわかります。
01:00:21	ので、そこも含めて、
01:00:24	書き方今一度精査をさせていただきます。はい。はい規制庁です。
01:00:42	白つければ
01:00:54	あっと、

01:00:55	なしで、判例先
01:00:59	半期のところで少し、
01:01:02	凡例の
01:01:10	えーっとですね。
01:01:13	では 34 ページ
01:01:17	で、
01:01:19	衛藤。
01:01:24	皆さん、
01:01:32	特に廃棄、
01:01:35	も、これからやる貯蔵は、
01:01:40	書いてないのが多いんです。
01:01:42	理由、考え方を書いてなくてただ、
01:01:47	主張というかその整理結果、
01:01:50	ずらずらと。
01:01:52	ここがないとなかなか
01:01:58	否認しづらいので、
01:01:59	これ。
01:02:00	ちゅうて、
01:02:08	はい。はい、八木沢でございます。集計いたしましたりレポートさん一つ ですね、おっしゃっていただいた通りここはグレーハッチングなり飛ば しにいくところなので、なぜここに書かなくて、借りとるのかもしくは ここで書かない理由ってのが、
01:02:27	考え方も含めてちゃんと書いてないと駄目だと思っておりますので、精査を させていただきます。
01:02:35	はい。規制庁、
01:02:43	36 ページ目の絵とひし形なん。
01:02:48	です。
01:02:54	2 ポツのほうに入る
01:02:58	どここの条文で、基本設計方針に記載するっていうものと、
01:03:04	等 9、
01:03:05	ただ基本設計
01:03:09	を記載しないっていうものがあって、で、
01:03:12	本許可の本部

01:03:15	支部表なんかで、
01:03:20	上部、
01:03:21	本分にならないければ
01:03:24	本文にならない理由。
01:03:29	一番を確認したいところになりますので、
01:03:33	そういう
01:03:41	はい。いう名称でございますはい。おっしゃったようにということを確認をしました。BCP を作る時のベースの考え方としては、許可本文事項は、
01:03:53	まずは一旦基本設計方針に展開をするというのがまず第 1 ステップであるので、ここをやらないときに、他の基本設計方針飛ばすならまだしも、
01:04:04	他の条文の添付書類だったらいいでしょって言われると、本文に書いてあることを本文に書いてないじゃないかというところで、第 1 ステップから疑義が生じるのでおっしゃってることは認識をしましたので、
01:04:15	理由として適切性を欠いているところがあれば、そこは修正をしますし、本来意見を適用しに書く必要があるんじゃないかというところであれば、基本設計方針の修正をします。
01:04:26	ということで整理をさせていただきます。以上です。
01:04:30	超過です。
01:04:35	はい。
01:04:37	それで
01:04:44	支配の、
01:04:46	業者家方針の最後の段落です。
01:04:51	ここ、高性能エアフィルタ。
01:04:57	適切
01:05:00	次の次の日
01:05:06	当発電所の方から
01:05:18	要は 10 日
01:05:22	ました。
01:05:23	設計
01:05:27	この間が可能な設計の中で、

01:05:36	はい、与儀西尾でございますはい。おっしゃっている通りなんですけど、この書き方をもっと工夫する必要があると思います。まだ交換が可能なことってのが大前提であった上で、
01:05:47	交換の仕方として、その容易性を要求するところを、8年度から持ってきて限界をしたところまでは、十分な記載でからパーツとしてはそろったんですけどこれ、
01:06:00	基本設計方針でその時に、まずやりネタは交換可能額提供すると言った上で、その効果に対しては、交換が容易なことってのちゃんと設計上考慮するんだということを展開できれば、
01:06:13	変な意味ですが1分で話が終わると思うので、そこも含めて、基本設計方針としてなるべく読みやすくかつ設計を浸透した適切な記載にするってところで、
01:06:24	もう1工夫かなと思います。はい。はい。規制庁草野%通持ってきたってというのは、それなりに、
01:06:33	わかる。
01:06:37	表現
01:06:43	できたところが、
01:06:46	ちょっと情緒
01:06:48	を見受ける
01:06:51	事例で、
01:07:00	はい、乳井根井社でございます体感データ凝視で、今のようなご指摘がはまるようなところがないかどうか
01:07:09	いずれにしても基本設計をして頭から読んで、そもそもちゃんと読み物と設定するか読みやすいか、徹底として適切かというのが、まさに
01:07:20	途中で流してみる人間のチェックの視点ではありますので、そういう視点でもう一度チェックをさせていただきます。はい。
01:07:36	なんです。
01:07:44	持ってきている先が、10、12ページの
01:07:53	一方です。ね。
01:07:56	13ページの、
01:07:58	主要なところで
01:08:02	この、今回基本
01:08:08	当たり、

01:08:12	後ろの方の
01:08:14	24 条で、
01:08:15	説明する。
01:08:16	てなったりして、
01:08:19	この辺
01:08:22	もしあれ
01:08:29	はい。いう名称でございますまず今ご指摘の件は、
01:08:35	15 ページにある、あれですね記載、位牌の配置、設備の安全上重要な施設のグローブボックス IP 携帯は、外部電源喪失際に非常電源につないでおりて機能が確保できると。
01:08:48	いうところが、対象としては 12 ページ許可、5 の c ポツのところと、
01:08:55	13 ページの③で主要設備の仕様のところの今グレーハッチングしてるところですかね、伊能大山野 7 が多分あって、載ってる文章的には広大なものの中でグレーハッチングしてる方が、
01:09:10	持ってきてる文章に、今書いてある文書に近いんじゃないかってのがまず 1 個目ですかね。
01:09:16	はい規制庁から
01:09:18	そこはそういうことなんですけど、使用、心として展開するから、
01:09:25	C を持ってくる場合、12 ページを持ってくる
01:09:30	ん。はい、質問
01:09:32	でな。
01:09:34	7 月なのかな。
01:09:37	どういうふうに、非常用電源でこう説明して展開していくの。
01:09:42	知りたかった。
01:09:46	まず、乳井根井社でございますはい。非常用電源につなぐというところが、非常用電源設備自体の負荷先として、必要なものに、
01:09:58	供給できる容量であったり付加的に繋がってることってのが、これも、
01:10:03	第 3 回になってしまいますけど、そこで示すということだと思っております詳細はですね、実際、つなぎますよというエントリ自体は、トレーラ決議すると。
01:10:16	いうことそれは、各設備側の設計方針でエントリーしますという手を挙げるところまではやらせていただく。それはそれぞれの申請返しごとにその設備ごとに、

01:10:26	自分の外部電源喪失した時に非常に連系繋がってなきゃいけないんだよということを、世間を指導して示させて、
01:10:33	実際、繋がってまして、電源が供給できますよっていうところは、非常用電源の条文で展開をするという組み合わせで今はさしていただけてますが、
01:10:43	ずれてますかね、街灯、あ、あ、規制庁、
01:10:48	本来聞いた。
01:10:57	大角和気の考え、
01:11:04	何倍ちゃうので、いっぱい、
01:11:07	なのでやらないといけないのは、必要な設備がちゃんと手を挙げているかっていうところが、第2回では、エントリーするっていうこと自体が、
01:11:18	どっかを見たときに抜け漏れがないってのが、第2回の申請としての対象かなと思ってます。この医療連携に繋がる対象は許可の時にすでに設備としては系統ごとにエントリーができていたというのが認識でございます。
01:11:33	いうところで整理がそれぞれできるかなと思ってましたが、
01:11:44	次、時は
01:11:53	試験検査っていう
01:11:59	等、安重施設の排風機等、高性能エアフィルター
01:12:04	で、試験及び検査ができる。
01:12:09	実際、
01:12:31	ここ、
01:12:35	になった理由っていうの、
01:12:37	かませていただきたいんです
01:12:48	規制庁から16ページの下。
01:12:52	はい、野木西原でございます。まず、すいません、いかどうかは別として整理の考え方だけをまず言います。もともと16ページにあった試験検査のフィルターの
01:13:06	試験検査ができること、その設定を、
01:13:10	技術基準の要求時も受けて、展開をしているというのが現状でございます。なので、そこだけを抜き取って今基本設計方針側に展開をさせておきいただけてます。

01:13:24	三重の排風機どうなんだよというところについては、安全機能を有する施設として連帯、少なくとも試験検査が適切に行えることというのを展開をしているので、
01:13:35	そこで、要件から行えることっていうのをですね、ということで、
01:13:42	あくまで1年の要求を達成できる達成の方の観点で本添付のこのグレーハッチングしない部分だけを抜き取っているということでございます。以上です。
01:13:50	規制庁甲斐です。
01:13:53	理由。
01:13:59	示されているものに
01:14:06	そういった
01:14:09	以下、
01:14:12	はい、新美西尾でございましょうといたしました。
01:14:15	規制庁甲斐です。
01:14:19	はい21ページ目からです。
01:14:35	を、
01:14:37	今回の結果を見ていてもですね。
01:14:40	その懸念が、
01:14:42	もし伝わってなかったのかなっていうところが、
01:14:48	まず、21ページ目の
01:14:51	廃棄施設II-Aとは、
01:14:55	排出効果はいつ、
01:15:03	後にして、うん。
01:15:05	要求を変えているんですが大前提で要求を変え
01:15:09	その次の段。
01:15:13	木の、
01:15:14	はい。
01:15:19	はい。
01:15:23	こういう形
01:15:26	てしまう。
01:15:28	最後の段、21ページ
01:15:32	には、
01:15:33	排水工

01:15:38	うん。
01:15:39	廃棄も、
01:15:41	ものも含まれてしまうっていうのがまず
01:15:44	大きな懸念だったんですが、
01:15:46	そこら辺の認識が伝わりました。
01:15:55	はい、米屋でございます。はい。
01:15:58	今おっしゃっていることは私は理解を、前回もしながらもいろいろと悩みながらやった結果でございましておっしゃってることは理解をします。
01:16:10	一番最初の段落で気体廃棄物の廃棄設備だと言ってしまうと2段落目にあるみたいに、放出するもの以外のものも廃棄設備に入っているのを、
01:16:20	荒野先生に劣ってるところが、保管廃棄のところまで含めて、その方針なんですかっていうところに引っかかるところがあるので、そこをちゃんと整理しないといけないっていうのは、
01:16:31	認識は持っております。
01:16:33	一つは、形と考えたのは、この一段落目と2られるような順番をひっくり返して、甲斐木部1000度ってのはこういう方で構成されていてこれのうち、
01:16:44	コレコレコレコレについてはってやろうかなっていうのは一度考えて、トライはしようとしたんですが他とは現場も違うやつに、いきなりこう成果が出てくるのもよくあるようになってのもあって、
01:16:55	悩んだ結果中途半端に終わってしまっているのが現状でございます。はい。もう少しちょっと考えたいと思います。以上です。
01:17:02	規制庁岡です。
01:17:10	いました。
01:17:12	他、
01:17:16	うちの
01:17:23	入れずに、
01:17:27	廃棄施設と保管廃棄施設というのがあって廃棄。
01:17:34	こういう要求の間は
01:17:37	という要求っていう
01:17:40	宣言。
01:17:43	いました。

01:17:48	はい、乳井瀬谷でございます。はいちょっと今ご趣旨いただいたところを、ご意見も踏まえて考えたいと思います。おっしゃっていただいている通りここでやんなきゃいけないのは、
01:17:58	愛する以降排出廃棄機構からか、それぞれ気体液体量を出すときに、脱物は可能な限りに、どんな生物が低減できることっていうのが設計の方針ですので、
01:18:14	対象はあくまで排水工やったり排水排出効果から出るもの、排気系統に限るものだという認識を持っていますので、
01:18:25	そういったものが対象だっていうところもわかるようにしつつ、全体の展開をすると、いうことかと思えます。はい。はい、規制庁わかります。少し複雑になるかもしれないんですが、でき、
01:18:47	読めるようになっていれば、
01:19:02	最後、
01:19:05	頭な最後のなお書きの段落のところ、ここ。
01:19:11	鳥栖許可の
01:19:14	許可じゃない
01:19:15	規則の
01:19:17	要求を裏返した設計条件みたいなものを、
01:19:22	使用することを保安規定にさ。
01:19:28	で、これ
01:19:33	管理していくのかなっていうところが気になった次第です。
01:19:41	はい。ゆえに主査でございます。これを保安規定にしているのはここで言う、廃油のゆるい廃棄物を封入する容器は、申請対象設備にはエントリーしていませんこれはあくまで
01:19:55	廃棄物を保管廃棄するための当ものとして、準備をして管理をしていくということで、その他廃棄をする際に、その容器に対して考慮する事項って何かっていうのをあらかじめ、
01:20:10	徹底をしておかないとその前提にのっかって全体の廃棄施設の設計が決まってくると、いうことだと思ったので、この方は規定で定めるべきことをここに書かさせていただきました。
01:20:22	実際保安規定に書くと言っている管理するといった (1) (2) (3) ですが、4基を調達して、時のスペックですね、とか

01:20:33	調達した容器を受入れる時の検査であったり、定常時のいろんな管理の仕方だったりというところで、担保していくということ。具体的には容器の材質をどんなものにするかとかっていうところを決めていけば、
01:20:49	(1) 番だったり、あと容器の作り方ですかね構造で (2) 番が決まり、あとは段取りをするのであれば後の固定に対してある種、
01:20:59	設定をあらかじめさせ、決めておくということかと思ってました。
01:21:05	成長。
01:21:07	管理は、
01:21:08	より
01:21:13	等の展開を
01:21:17	今おっしゃっていただいたような、どういうふうに具体
01:21:24	ん。
01:21:25	明記されてるといいかなと。
01:21:36	π の峯社でございます。はい。ちょっと工夫をさせていただきます実際はですね、
01:21:42	ここの部分の保管エリアは次回あのエリア自体が、申請対象になるのが次回ですので、そのタイミングで、添付書類側の展開も含めて、
01:21:55	整理をさせていただくということかなと思ってましたので、そういった工夫を順次させていただければと思いますからもう現状の
01:22:03	添付書類見ても次回で示しますっていう報とかもしくは基本設計書そのまま書いてるぐらいしかないの、今後そういうことを書いていくんですよということも含めて、
01:22:13	点宣言ができるような工夫をさせていただければと思います。以上です。はい。清長課長。
01:22:30	この前、これも俳優の話で固化したよるよ。
01:22:35	部分が、30 ページからの広範囲と、
01:22:44	そもそもの
01:22:45	疑問として、
01:22:49	での
01:22:51	固体廃棄物つうの。
01:22:53	ドラム缶とか、金属製か。
01:22:59	類を全部
01:23:00	含む

01:23:08	2に準ずる
01:23:09	要求が結局かかってきてしまう。
01:23:16	こちら辺の整理っていうのは、
01:23:20	に全部一緒くたで、
01:23:22	合計は、
01:23:25	入っても、
01:23:32	はい、与儀西田でございます。今、大庭さんの言われたご懸念としては、まず、31ページに書いてある保安規定に定めて管理するってことは抜きはいの。
01:23:43	綾川に書いてることと同じことが書いてるので、これは、
01:23:47	愛煙をけんかしたものが入るからこの要求をここに書いているということなんではないかとそうすると、これは廃油が固形化されたものが下のドラム缶に入っていることを前提に同じ管理をするっていうことと、
01:24:03	電源されてるということでもいいかっていうのがまず
01:24:06	ご質問ですよ。はい。規制庁からです入って用となかろうと全部、管理していく。
01:24:13	っていうか、
01:24:22	はい、乳井ネシアでございますまず前提としては入っていようが今以下っていうかもともとの、ここに置く容器に対するスペックとしては割いてる先生の先生に考えた要求スペックにする。
01:24:35	置き方もそれを前提にするということで、配慮経過様が入っていようが入った場合が、全体を同じだということが前提で書いてます。
01:24:44	はい、規制庁から。
01:24:50	で、その上での、
01:24:55	処理し、
01:25:01	今おっしゃったとおっしゃっていた
01:25:03	通り、
01:25:05	雑固体の
01:25:07	中とその固型化したはゆるいって、
01:25:11	全部
01:25:13	は完全に分ける。
01:25:15	分けて管理してるわけ。
01:25:18	ことなんですか。その辺がよくわからない。

01:25:33	はい。日本ネシアでございます。はい。ちょっと
01:25:38	フィーダ廃棄物の管理の仕方のルールを作って、
01:25:43	すると、
01:25:47	再処理みたいに何て言うんすかねウェスみたいなものに廃油、油を染み込ませて、個別に管理をして、焼却炉で燃やすときに考えるとかっていう場合であれば、
01:25:58	油等固形物であったり可燃性の廃棄物分けて管理をしないとそれはまた面倒くさい話になるので分けるっていうのがあるけど、
01:26:06	一方 MOX が出ている固型化した油の廃棄物は、廃棄物の種類としてみれば管理側と広野可燃性の廃棄物でしかないので、
01:26:17	これは油を固形化処分が入った方が入ってまいが、可燃性の廃棄物の一つとして、管理をしていくということなので、何ら管理の仕方に変わりはないというふうに思っています
01:26:30	はい。はい、規制庁課ですその上でなんですが、
01:26:35	運用としても、一つの容器の中に答え、固型化したゆるいと、ほかの一般的な
01:26:45	答えが入るような運用にしていくってそういうことが、
01:26:50	はい。二本木列車で売まらずはそこは
01:26:53	前さん廃棄物が発生してみたとき、もうその人間がどうするかってところあるかもしれませんが、IT 部全体のドラム缶の数を減らしたければ、出ます。絶対に可燃性の廃棄物としてこれをまぜないと決めてしまうと。
01:27:08	廃棄物のような漠然的に増えてしまうというふうにしかいかないので、管理を合わせてすぐもんだと今後するというを前提に考えるものだと思います。はい。はい規制庁から。
01:27:25	と聞いて、
01:27:28	もし、
01:27:29	であれ、
01:27:34	そういう運用も
01:27:36	していくかということがもう少しわかるように添付書類の方で展開していただける
01:27:42	といいます
01:27:47	どうですか。

01:27:49	現在、
01:27:50	記載でも、
01:27:51	はい。
01:27:53	二本木西原でございます。はい。設工認のステージだということも踏まえてただとはいえ、設計当社の大枠の方針が担保できてる前提にある部分はある程度今の時点で1回とかなきゃいけないってところも含めた上で、
01:28:08	整理精査をして、添付書類の記載は展開をしていきたいと思います。以上です。はい。
01:28:18	方針としては私からは以上なんですけど他規制庁側から、
01:28:28	特にないようでしたらちょっと別紙4の関係で少し時間かかるかもしれないな。
01:28:35	少し見受けられて菅さん。
01:28:43	評価の
01:28:51	カーですねその換気風量を決定していく
01:28:55	因子。
01:28:56	とかが急に出てきたりしていて、
01:28:59	そういう、
01:29:01	もう少し
01:29:06	白井です。
01:29:10	はい、乳井西田でございます。はい。ちょっと気を付けて見ながらもまだ手が足りてないなと思ったのは、
01:29:17	風量を出すときに、いろいろ式を多様化しております。
01:29:24	その式がなぜ出てきたのかこれを設定するために必要な式として適当なのかっていうところの考え方であったり、土岐あまり書いてないのが現状だと思ってますので、
01:29:36	そういうことをしっかりと飯本では変えろと思ったので、そういうところで資金を登場させて、停止機能登用してくる因子というのを、展開を何か変えていくと。
01:29:48	あと個別のこととしてそれぞれのグローブボックスごとにですね、必要な風量としてどういう値を設定したのかっていうのを、

01:29:58	それぞれの因子ごとに数字を出して、最終的に一番大きい、これを選んだんだみたいなことを、個別の補足として今後、出させていただくことも準備をしておりますので、
01:30:08	どう中で、この因子として何選んだかっていうのをもうお互いリンクを取ってわかるようにできれば、よりわかりやすいのかなとも個人的には思っておったところでございます。その辺のすみ分けをした上で、
01:30:22	それぞれ必要なことを、必要な場所に変えていくと、いう整理をさせていただければと思っておりました。以上です。
01:30:29	規制庁奥です。
01:30:30	内容で結構です。
01:30:41	特にないようでしたら、
01:30:50	はい、二本木根井長でございます。はいどうぞでございますが彫像の別紙1につきましては、
01:30:58	まず全体としては、町道容量ってのはどういうことを前提に設定をしているかという考え方が、基本設計方針を読んで、
01:31:08	わかることと、いうことを前提に、業績と併用提示を今一度させていただいたというのが前提でございます。
01:31:19	その上でさらにそれぞれの貯蔵設備に対する説明をした形として、
01:31:25	まず少なくとも、容量としてどういうものを確保しなきゃいけないかの容量というのを決める因子としては、ピットであれば必要なピットの数を設けなさい。
01:31:37	というようなことを、その展開をしていくということです。
01:31:42	を前提に整理をさせていただきました。後も江田峠ところは、
01:31:47	20 ページ、4 ページですかね、崩壊熱だけの話、これ
01:31:52	ばか行の関係で言う全体同士で個別に書くほど個別に変えていって整理の中でも同じように整理が必要ですが、
01:31:59	崩壊熱中の話は貯蔵に預けたというのをこないだ話をしながら貯蔵として基本設計方針でそもそもちゃんと書いてねという問題がありましたんでそこを重くを立てて記載を展開をさせていただきましたと。
01:32:12	ということでございます。
01:32:14	はい。彫像として、行政方針でして、直した大きな考え方は以上でございます。
01:32:21	はい、津谷町岡です。

01:32:25	もう、そういう、
01:32:27	110
01:32:40	表現。
01:32:49	基本設計方針で、
01:33:01	見られてて、
01:33:03	例えば
01:33:06	容器を保管する。
01:33:10	大熊
01:33:18	表現としてそれでいいのかっていうと、
01:33:25	もうサンプルとして、
01:33:28	6 ページ目の 2 段落目とか d し、
01:33:33	主、全炉心ね。
01:33:35	230
01:33:36	後、
01:33:36	設計と、
01:33:38	次も容量確保
01:33:43	どういう設計なのかっていう
01:33:47	にできるせ
01:33:49	とするという。
01:33:50	表現して、
01:33:52	それ、
01:33:55	末尾にな
01:34:00	んですが、どうでしょう。
01:34:03	与儀西原でございます。はい。そこもうちょっと悩みました。悩んだ結果、元に戻ってしまっているというところなんですけども。
01:34:11	置き換わっていただいているように、どのように、例えば何か退避したい時に少なくともプールはこの容量を空けておかなければならないという要求があれば、
01:34:25	その物を、その量の分だけ、収納できる設計にしないとイケないっていう要求が来ますと、
01:34:32	今回このうちの貯蔵設備の場合は、生産設備との間を取り持つ時に、運転上このぐらいの容量は確保しておかないとイケないよね。

01:34:43	ねばならないってのは運転を、続けるためにはこのぐらいの量を確保したいよねっていうのがまず設計のベースなので、
01:34:51	炉でいう、その炉心の3分の2以上を入れ収納できる設計としますと同じ。
01:34:57	ンションでは書きづらかったというのが、悩んだところです。今回どうしたかっていうと、そのあとにまた金をそれぞれついていて、こういう数のピットを設けるといことが正しく必要な量を収納できる設計だと。
01:35:13	いうことを言っているんだよということが、言えないかなということで、すべてに対して許可と同じ展開をして設計とするという後に、その
01:35:23	保管する設計って一体どういうことなのっていうことの詳細を、下につけ足したというのが、今回工夫をしたところでございます。以上です。
01:35:33	規制庁川下
01:35:35	設計とまでは言い、
01:35:40	整理が
01:35:41	はい。
01:35:44	承知しました。はい。表現面でございます。毎回、
01:35:49	要はそういうことです。はい。はい。
01:35:55	あとちょっと全体的な話でもう1個先ほどの考え方の話と、
01:36:01	判例の考え方
01:36:09	貯蔵条文、
01:36:15	ポツの、
01:36:18	近く、4、臨界、
01:36:21	の話なんかは臨界の基本設計、
01:36:26	記載するって、四角越しに閉じ込めは、
01:36:31	閉じ、
01:36:32	今にて説明する内容のため記載
01:36:35	ありっていうふうに、こういう書き分けがあって、
01:36:38	許斐。
01:36:42	示すため、記載しない、添付書類に示すため記載しないと。
01:36:47	先ほどのような議論
01:36:50	条文だけ
01:36:52	て説明する内容のため記載しないっていう、この

01:36:56	表現は、
01:37:00	何。
01:37:06	はい、野木伊勢田でございます
01:37:10	ここでやるべき目的を考えると、考えてやってるようにはとてもならないような気もするので、今一度精査をします。ここでは当然ご存知の通り、
01:37:22	基本設計方針当該条文の基本設計をしに来ない、記載しないことの考え方として、ここには書かないけど他の条文の基本設計をして書くんだよだからこの条文で登場しませんよっていう、
01:37:35	役割分担をしたかったというのが多分ベースの考え方なんで、その目的に沿った形で展開をしないといけないと思います。
01:37:45	先ほどあったみたいに、添付書類でって書いているところみたいに最初から駄目じゃなみたいなのが見えないように、ふわっと書いた結果なのかもしれませんけど。
01:37:56	ここは精査をさせていただければと思います。
01:37:59	はい、規制庁監査
01:38:02	へ。
01:38:04	Cで31
01:38:06	の資格、
01:38:07	容器等の設置場所の話があって、
01:38:10	この観点が結構
01:38:14	安全という中、
01:38:17	ページ目、
01:38:26	ウラン貯蔵設備の扱いがいろいろと特集が高騰しているような感じを受けていて、まず、今の
01:38:36	設置場所、
01:38:37	添付書類で示すっていうこの本文を
01:38:44	本文事項を添付書類で示すって設置場所が示すっていうものは容器だけじゃなくて、
01:38:51	装置と、
01:38:55	どういう考え方なんでしょうか。
01:39:18	はい。弓削西原でございます。はい。この近辺でいったら、

01:39:28	あれ、比木資料表 2 大期待するからここに書けませんよと言ってるグループの中に、突然添付にかけますっていうチームが出てくるので、
01:39:38	それはあれですかね、出発の負担が仕様書だっけ、比嘉久野さんがずっと 11 ページで来て突然近くの自由が出てくると、これはウランの貯蔵場所がそもそも仕様表対象じゃないので、
01:39:52	どこに書くんじゃないってなったときに、仕様表には書けないから、添付でということの結果だと思うんですが、じゃあ何で本文に書かないのって、
01:40:02	いう話だねっていうところはちょっと整理をさせていただきます日本じゃ他の数字はどうなんだっていうときには、治療費にかからないものは、基本設計方針上本文にちゃんと示しますけどが、
01:40:16	ルールっていうか今までやってきて形なので、場所だけ違うところに書きますってのは多分ない気もするところもあるので、とはいえ恨んだっていうところが多分引っかけたんじゃないかなと思います。そこはちょっとて倒して他の考え方を整理して、統一します。
01:40:31	はい。はい。規制庁岡です。おっしゃる通りでこれは本部
01:40:41	もし、
01:40:44	気になるところがあってで、
01:40:46	内、パレットの数値と、
01:40:53	本当の基本設計方針
01:41:00	等、ウラン粉末、
01:41:05	入れている、
01:41:06	釜田です。
01:41:17	土谷氷河。
01:41:20	こういうふうに変えたんだろうなという。
01:41:25	例えば、何で運用は最後のだけになったりしているかというところ
01:41:31	考えて、
01:41:45	はい。日本原燃石原でございます。はい。ここで書いている許可は時に書いた容器の数量等を、
01:41:56	あとはいいですね。
01:42:00	竣工までに準備するものをそれ以降に順次ふやしていくものっていうのの違いが生じることを、脳死の書き方が変わってくるとのことだと思ってますけど。

01:42:12	そこも含めて、どうか首かけの精査をさせていただきます考え方を決めて、
01:42:18	その考え方を付した上で、説明ができるようにさせていただきます。
01:42:23	実際、
01:42:24	最初にでも混合酸化物の容器が必要な量ってのは、全部が竣工前に準備することじゃなくて、竣工後に順次足していくってのもありますので、
01:42:37	そういったものとの関係も含めて、どう整理していくかということかと思ってますので、お考え方整理をさせていただければと思います。以上です。はい。規制庁若井です。
01:42:48	そうです。
01:42:50	おっしゃっていた
01:42:51	ところは
01:43:01	もう、
01:43:06	気になる。
01:43:13	規制庁仮屋補足です。はい。
01:43:16	すいません古作です。す。今の医療器の話は、
01:43:20	濃縮の方とかでは輸送との関係もあちらだとありますけど、
01:43:28	根本で言えば RFS のキャスクだったりというのもあって、あまり個数 2、
01:43:37	こだわらずに対応できるようには話をしているというところで、一方五つ設備としては全体としての貯蔵容量ということでは、
01:43:49	枠取りをしなきゃいけないということですね、あちらの方では対応したかと思いますが、
01:43:57	そういったところでうまく表現ができるようになればいいのかなという気もしますが、丸井、少しこの辺りも踏まえて検討いただいてまた、
01:44:08	話ができたらいいんじゃないかなと思いますけど。
01:44:12	ですか。
01:44:13	はい、与儀西原でございますそこはまさしく、考えなきゃいけないと個人的には思っているところです。
01:44:20	設工認上曜日の臨界寸法だったりの形状をであったり、担保要件であるのとあとは、貯蔵エリアとしてのスペースであったり容量ですね、これが設工認上担保要件だということで、

01:44:36	そういうことを約束をしていくということ容器の数そのものにあまりリンクがない場合に、担保すべきことをちゃんと施工に約束していくということだと思っておりますので、
01:44:49	その辺が特に浦野容器みたいにあまり臨界形状様も甘い寸法の要求がないようなものってのは、どういう取り扱いすべきなのかってのは、濃縮でやっぱりあるSRの予想容器の関係は確かにありますけど、
01:45:05	スペック要求であって、数の要求ではないみたいな不定整理がうまくできればいいのかなというのも含めて反映できるかどうかの検討をさせていただきます。
01:45:16	はい。補足です。輸送容器との関係も
01:45:21	向こうの議論の時にはありましたけど、といっても、それが設工認なり使用前事業者検査定期事業者検査と、
01:45:31	関係があるというか必須なわけでもなくてですね、
01:45:36	設工認せ使用前事業者検査、定期事業者検査という関係においては、単純に
01:45:44	考え方というか、固めるべきもの、確認すべきものっていうのを特定できれば、初回においては、数が少なくても良くてその後同じようにやる分には、
01:45:56	規制官様は直接、
01:45:59	不要でシュウマイ事業者検査、
01:46:02	定期事業者検査で、事業者がやればいい。
01:46:06	いう、それができるように基本設計方針なり設購入を整理しましょうということ等であって、それはこちらでも同じことだと思いますので整理をしてください。以上です。
01:46:19	パイプと一緒にございましょうか。いたします。
01:46:23	規制庁を返すほか、規制庁側から何か貯蔵条文、
01:46:32	次、ちょっと別紙4の構成とか、だけ少し、
01:46:37	ここのお店って、伝えておきたい
01:46:43	別紙4、
01:46:46	他の条文だと発電の年カクウ
01:46:50	というタイプ
01:46:53	間違いのない、
01:46:57	そういう工夫をしてん。

01:46:59	そういう、
01:47:03	条文で、
01:47:05	の添付書類が余った
01:47:07	ないんで、
01:47:09	フォーマットのには、
01:47:20	はい、乳井峰シェアでございます。
01:47:24	いや、いろいろフォーマットどうするかは検討しておっしゃっていただいているように発電炉として直接その添付書類として書くべき事故、抜け漏れがないかとか、学科としてせ、比較を取るべきものっていうのを、
01:47:39	が該当がなかったんで、こういう形にさせていただいたというのが現状でございますとはいえ、
01:47:46	本来であれば多分別紙の4の頭に断り書きが他があった気がするんですけど、ここは書いてないのでそこはちょっと要領通りやらなかったかもしれません。はい。はい。規制庁、
01:48:06	今回いろいろその崩壊熱。
01:48:08	設計
01:48:10	は順番もいろいろ添付書類の中で、
01:48:14	1、
01:48:15	できこられた
01:48:19	普通に流れとして読んでいて、
01:48:22	丸李。
01:48:24	です。
01:48:25	ちょっと0口、すみません添付4の話になってしまうんですが、
01:48:32	仕様の話になってしまうんですが、
01:48:34	52ページ目、少し見ていただければ
01:48:43	2ポツ、基本方針のところ、まず、
01:48:47	基本設計方針を受けて、要領の方はこういう考え方です。で、崩壊熱名和急にこの設備面、
01:48:57	いて、
01:48:58	そのあと、次のページ3ポツに行くと、
01:49:01	こういう設備で構成する。
01:49:04	Bのエントリーが

01:49:06	あるのにまず、
01:49:08	崩壊熱の要求というよりも、まずエントリーされた。
01:49:15	基本方針に書いてあってそのあとさ、3.12。
01:49:19	今度は崩壊熱
01:49:21	設計方針基本方針に係る
01:49:25	書いてあると。
01:49:28	全体的
01:49:29	流れを考えて、
01:49:32	構築され、
01:49:33	ていうと、
01:49:36	認識されます。
01:49:45	はい。乳井理事長でございます。はい。ちょっといま1度頭から呼んでい繋がるように、精査をさせていただきます。はい。
01:49:53	確かに、他のと違うやり方をしてるなあというところは2ポツの基本方針の書き方として、
01:50:01	他は詳細設計のところの3ポツに繋がるようにまずは基本設計を支援を展開して、基本的に欲しい。次の3ポツにつなぐとき2、
01:50:12	将来でのつなげる場合は、この順番で育てて展開をするっていうのが、他のところで例えば閉じ込めでいくと、それがいきなり繋がると、説明がぐちゃぐちゃになるんで、
01:50:25	グローブボックスとか、オープンポートボックスとかの固まりを作って、それごと2、2ポツの基本方針で言ってる設計方針グローボックスとしての要求はこういうことだよと。
01:50:36	いうのを1回受けを作って、3ポツに展開していくと、というような工夫をして、展開をしていたところを考えると、
01:50:45	まだ工夫が足りなというところはおっしゃる通りだと思います。ちょっと繋がりも含めて、精算をさせていただきます。はい、規制庁話もあんまり
01:50:55	内容に入らないようにという
01:51:01	見て、次出すときは、
01:51:04	と最低でも何し、何が。
01:51:06	どこに何が書いてあるかっていうのが、少しわかるようにわかる。
01:51:12	欲しいなっていうところでした。

01:51:16	すいません古作です。一つ前の話労働法でああ、参考になるものがなかったのっていうようなことでしたけど、
01:51:27	燃料の貯蔵施設っていう意味であれば、同じものは、確かに粉体者
01:51:34	けど、
01:51:35	燃料体としてはありますし、乾式貯蔵なんかでは、今言った冷却の関係での説明とかもあったりするので、
01:51:44	何でないのかなってというのがよくわかんなかったんですけど。
01:51:48	どうなってます。
01:51:50	そういうのを参考にすれば今みたいなものを、
01:51:54	それなりに考えが整理できるような気持ちと、
01:52:00	はい、与儀西浦でございます。はい。もう一度そういうところも含めて、比較対象がないかというのも精査をします。もともとは、
01:52:13	基本設計方針を展開したところからの派生で、
01:52:18	生産運転を考慮していろいろ系統間で貯蔵能力を持ちますよみたいなことを前提に展開をしようとしたときに、同じ繊維例、比較対象がしづらいなというところで、
01:52:29	対象がないって話はしましたが、単純に都道敷設に対する演舞書類としての設計方針、崩壊熱除去を考慮しなきゃいけないもの、添付書類と長1000件を惜しんでどういうことを書くべきかと。
01:52:42	いうことを比較しようと思えば、パーツが幾らでもあるような気がしますので、そういう視点での比較であったりということを考えて、整理をさせていただければと思います。以上です。
01:52:58	はい。規制庁岡です。
01:53:02	そうですね内容としては
01:53:19	ケアしていただければ、
01:53:23	と、あとですね全体
01:53:25	通し別紙4の全体的な話なんですけど先ほどの評価関係のところも、
01:53:31	同じなんですけど、評価条件の設定
01:53:34	妥当性と為替
01:53:38	ほとんど
01:53:40	しました。
01:53:41	主張されていては、
01:53:45	ところはやっぱりかなり不足していましたので、そういうところはまた

01:53:54	すいません古作です。
01:53:58	特に設定根拠の説明について、
01:54:02	00 資料の別紙 4 でやるのは、
01:54:05	よくないと思っていてですね。
01:54:08	各条とも機も同じように対応しなきゃいけないはずで、全体として瀬、
01:54:16	設定根拠をどういうふうの説明していくのかっていうのを別途やった方が いいんじゃないかなというふうに思って。
01:54:23	てます。
01:54:25	が、原因としてはどういうふうにお考えになってますか。
01:54:30	はい。米澤でございます。はい。設定交付説明書というのもありますので、 そことのリンクで書類側での設計の説明全体としてまずどういう根拠を どう展開していくか、二つ表。
01:54:45	どういったそれにどうして一般程度の整理が必要だと思いますので、 そういう観点で、別途またやらせていただくのがいいかなと思いま した。はい。
01:54:59	古作です。はい。
01:55:01	特にですね、今日のヒアリングは、共通 12 の検討ができるようにその 前段としての別紙 1 というのが基本であってってということなので、
01:55:12	ちょっと出てきちゃってて見てるからっていうので、今日こちらカラ ー、それなりに気づいたことを言ってしまうんですけど、
01:55:21	特に設定根拠については、2-1 ではなく、2-2 なり 3-2 っていうこと だと思うので、その点ではまずわあ、共通 12 の
01:55:35	設計、構造設計等のまず、設計
01:55:39	設計方針側の整理をしっかりとするというので、その際には、その次 の 2-2 に行くための方針までは見えるようにしてということですが ど、
01:55:53	具体的に
01:55:55	根拠を示すですと、
01:55:57	具体、2-2 の説明の後核として、
01:56:02	設定根拠説明書と、あと、個別の設備の説明書の中でも、そういう評価 をしてる部分はある。

01:56:10	ので、そこら辺は体系的にどういう順番で説明するかというのを考えを整理をしてまたその進め方のヒアリングで提示いただいたらいいかなというふうに思います。よろしくをお願いします。
01:56:23	はい、乳井西原でございます。承知いたしました。
01:56:29	当貯蔵関係、
01:56:31	前
01:56:33	をし、
01:57:02	見せてもいい。
01:57:03	これ、
01:57:05	こういうオーダーから見た方が取りのパソコン電源が聞いたんです。
01:57:15	はい、与儀列車でございます。閉じ込めから順番にポイントを行っていきたいと思います。
01:57:25	はい。まず、窒素循環系の
01:57:30	経路維持の観点ですね、これもともともどいう範囲をどいう目的で Ss に対して維持したいのかと。
01:57:41	いうところの考え方と、あとは従前許可のときから言っていた耐震重要度分類の結果を言っていたらいい通り、結城のやつで耐震としての展開をするというところから、
01:57:55	どっから折り込み考え方というのを整理をするということが必要だというのが一つ目の大きな宿題だと思ってます。
01:58:03	はい。あとは上出さんからありました地震 0002 の添付書類を配備いたしたところは申し訳ございません。久野家としての一部を申し訳ございません。
01:58:17	十分じゃなかったところがあるかと思います。はい。あと別紙 1 の最後答弁資料の頭についていた関係ですね、これは目的をちゃんと示した上でそれぞれ、
01:58:28	必要な役割を達成できるような図にさせていただきます。
01:58:32	はい。汚染防止というのを、別紙でもともと
01:58:39	第 1 回になってたのも含めて全体の整理をさせていただくと。
01:58:43	はい。
01:58:45	あとは別紙 4 関係でいくつかご指摘ございました共通 12 の中での整理というのも含めて、フィードバックできるようにかつ共通事由の中でち

	<p>ちゃんとポイントをついて説明ができるように準備をさせていただきたい と思います。</p>
01:59:01	<p>はい。</p>
01:59:02	<p>これが閉じ込めのポイントだと思ってました。あと換気ですけども、</p>
01:59:13	<p>本当、</p>
01:59:15	<p>はい。元金については、</p>
01:59:20	<p>系統構成を添付に示す、お金し警戒しますみたいな書き方がおかしいと ころがあったので全体という面では精査をさせ、</p>
01:59:29	<p>あとは日本語を変に許可から維持っていうところがあったところも、全 体の精査の中で整理をさせていただきます。例えばですが木曾受木曾ガ スを、</p>
01:59:39	<p>循環できるといったところを窒素雰囲気循環できるみたいな、点変換 をしてしまっているところというのは、精査をさせていただきたいと思 います。</p>
01:59:49	<p>あと大きかったところは、換気設備に書いてある、換気のところに書い ていた、排気設備の能力として、暑い時の能力を維持する、持つための 設計をしますよと言って、</p>
02:00:01	<p>あたかも分厚いだけみたいな見え方をしているところ、本来の 廃棄設備として必要な要件が何で、それをどこの、基本設計方針で受け て全体を示すのかあとそれぞれ関係するところはこういった受け側、</p>
02:00:18	<p>ひもづけをしていくのか。</p>
02:00:19	<p>どこまで書いてひもづけるのかっていうところですねそういったところ を、関係条文複数ありますので、整理をして示すようにさせていただき たいと思います。</p>
02:00:29	<p>はい。</p>
02:00:31	<p>あとは、</p>
02:00:36	<p>あとあれですね、京都 12 に対する宿題としてはグローブボックスの機 能確認済み加速度、これの展開の仕方、耐震での展開の仕方も含めた整 理ということは共通の中で、</p>
02:00:50	<p>整理の仕方の問題意識を持っていますので、今後共通事業の中で、確認を していただくと、その必要に応じてというか、多分あると思いますけ ど、0 での提携方針への展開をしていくと。</p>
02:01:02	<p>ということかという認識をしました。</p>

02:01:05	はい。以上が、神吉です。
02:01:08	相木になります。
02:01:11	排気設備については、
02:01:16	基本設計方針の別紙1の作り方ですねそのものとして、いくつかご指摘ございましたので整理を進めていきたいと思います。
02:01:25	まずは許可が隣に並んでないという話ですね。
02:01:29	阿藤
02:01:33	使用表に飛ばすものをどう研究に飛ばしているものってよくわからない感じになってるところが、本文で何を書き、
02:01:42	仕様表で書くところとの差別化をどうするかっていうところの整理をして基本設計をしてあるべき、使った
02:01:49	結果を整理をしていきたいと思います。
02:01:52	あと別紙1の丸井の理由の書き方ですねこれもう全体として、廃棄だけでなく他を見ながら整理をしていきたいと思います。
02:02:00	はい。
02:02:05	あとは、
02:02:10	駅はいとこですね、の出だしの文章も含めた、ALARAの精神にのっとった要求が駅配慮設備全体に対して要求されるということは、
02:02:21	ことではなくて、ある限定された設備との関係なのでそれがわかるように、基本設計方針の記載の仕方整理をさせていただきます。
02:02:31	はい。
02:02:34	バイクは昆名倉と別紙4でいろいろお話がありましたが、そこは今後の精査の中でも、共通要因も含めて、整理をさせていただきます。
02:02:44	あと最後貯蔵ですが、これはまず大きいところは、制度と比較をしていない部分は別紙取れてなくやっていますが別所のところできてないところは提示をさせていただきますというのと、
02:02:57	あとは、別途容器の、
02:03:01	数の書き方ですね、容器として何を担保するかっていうところの、
02:03:05	濃縮とかの議論も含めた整理はこれは進めさせていただいて、展開をする考え方ってのをお示しをしたいと思います。
02:03:16	はい。
02:03:18	あとは、
02:03:21	そんなもんですかね。

02:03:23	あと設定根拠も含めた、添付としての限界数本、
02:03:28	数字なんかの根拠の示し方は別途、2-2の段階とか日課抜きに、進め方の中でまずやり方を決めて、個別の展開をさせていただくと。
02:03:39	ということで、整理を進めさせていただきます。
02:03:42	はい、以上になります。
02:03:47	規制庁山口です。それは絶対を通して規制庁側から確認ございますでしょうか。
02:03:56	はい。
02:03:58	特によろしければ、原燃側も全体を都市、
02:04:03	すいません、神です。
02:04:05	今、振り返りさせていただいて最初は
02:04:09	バタバタしつつもワードで書いてもらってましたけども、後は間に合わなかったってことですか。
02:04:16	はい。すいません。一応作ってもらってました。キーワードとしては。はい。ただちょっとお見せするにはなんていうのも、ちょっとワンクッション置かないと辛いところもあったねというやり方を含めて今後、
02:04:27	反映をして決めていきたいと思います。はい。多分振り替えの前に、多少15分10分で、多分入っていただいて、振り替えの内容を
02:04:37	出入口の側でチェックして、画面共有して、振り返りとかですねやり方ちょっと相談させていただければと思ってました。はい。
02:04:45	はい、上出です。わかりました。そうですね。多分ちょっと時間おいたほうがいいんだろうなと思いました。はいその辺も、
02:04:54	追々検討して進められればと思いますのでよろしく申し上げます。私から以上です。
02:05:03	はい、承知いたしました。
02:05:05	大坂です。時間奥野でいいと思うんですけど、せっかく共有ファイルで共有してる状況なのでその場でもざっと直しながら、
02:05:16	話をしてくのでも全然構いませんので、
02:05:20	効率的にやれるようにどうしたらいいかっていうのは考えていく。
02:05:26	ます。よろしく申し上げます。
02:05:28	はい、乳井西田でございます。ありがとうございますたやり方
02:05:32	また、来週でもご相談できるようにしたいと思います。はい、ありがとうございました。

02:05:39	神です。桑木植田の
02:05:41	走りながらのメモですから、それに対して細かいことを何か指摘をしたりということは当然ないのでその辺は
02:05:53	あまり構えずにということでもいいと思いますけどしくお願いします。
02:05:58	はい。乳井0社でございます。はい、ありがとうございます。私もやりたかったのはどちらかというと私が今も読みながら頭で1回変換して、このところの場も一緒に説明できるようなみたいなやつを変換してるところを、多分、
02:06:11	やらないと、いかんかなという思いもあったので、多少お時間いただければっていうのを言っていました。それも含めて
02:06:21	合理的なやり方っていうかね、ちょっと相談させて進めていければ、型やりながら直していくのもできると思うので改善を含めてやらしていただくということで考えてますか。
02:06:33	はい。
02:06:38	規制庁山内ですとか、当然、
02:06:41	妥当性規制庁わからずでございますでしょうか。
02:06:47	と原燃側もよろしいでしょうか。
02:06:51	はい。
02:06:53	大丈夫です。
02:06:54	それではこれでヒアリングを終了したいと思いますので録音を決しま